賜天覽臺覽

皇太子殿下御渡歐記念畫報

光榮ある畫報

天覽を賜ひ

皇后陛下 皇太子殿下 三宮殿下の各殿下 台覽を賜はり

東京社

明日の教育

教授指針

十月號 定價一部金五十錢

◎十一月の教材研究

東京市神田區 培風館

少女畫報

内容の充實せる十二月號

東京社

本邦創始 製圖家養成講習録

賜天覽台覽

講談乃木傳

每冊特價金壹圓參拾五錢

發行所 文泉社出版部

乃木十年祭紀念特賣 全傳の大成 桃川若燕口演 通俗教育研究會編纂

職業

特約店募集 三榮總本店

大阪屋號 最新刊

名刺年賀用清朝活字鑄造販賣 京城明治町二 商店

十三日より十五日まで 武石壯美氏 洋畫展覽會

十五日より 新柄友僊陳列會

十七日は休業仕候

京城 三越呉服店

習字(目録送呈)

和漢御手本類は何でもあります

東京市神田區南神保町九番地(九段電車通) 精華堂法帖店

絹絲紡績

上田蠶絲專門學校助教授 森山二郎氏著 菊判洋裝 全壹册

綿絲紡績

工學士 渡邊周氏著 菊判洋裝 上下卷 全貳册

實用機織法

東京府立染織學校教諭 横井寅雄氏著 菊判洋裝 全貳册

無機製造工業化學

工學博士田中芳雄氏 工學博士安藤一雄氏共著 菊判洋裝 全壹册 定價金五圓

有機製造工業化學

工學博士田中芳雄氏 工學博士喜多源逸氏共著 菊判洋裝 上中下卷 全參册

最近化學工業試驗法

桐生高等工業學校助教授 吉田喜二氏著 菊判洋裝 上下卷 全貳册

內外織物組織製造學

菊判洋裝 全壹册 定價金四圓

最近工業藥品製造法

キッピング及パーキンス教授原著 理學博士高松豐吉 理學博士鳥潟平 理學士田中太郎 共譯 菊判洋裝 全壹册 定價金五圓五拾錢

新說有機化學

菊判洋裝 全壹册 定價金七圓

新說無機化學

理學士川口德藏氏著 菊判洋裝 全壹册 定價金參圓

色素製造化學

理學士森爲之助氏著 菊判洋裝 全壹册 定價金四圓參拾錢

力學

丸善株式會社

最新刊

ベーベル自叙傳

アウグスト・ベーベルの全生涯は、獨逸社會民主々義運動の生長發達と相伴つて展開した。燃ゆるが如き雄辯と不屈の精神とは彼を全世界社會主義運動の最高頂に起たしめた。獨逸社會民主黨の歴史を知らんと欲する人の一讀を怠るべからざる好著として初秋の机邊に推す。

ベーベル原著 波多野鼎譯 定價二圓五十錢 送料十二錢

最新刊

社會主義と進化論

社會主義の立場より進化學者の進化説を論じ、哲學者、社會學者の諸學説を批評し、紹介して明快を極めたもの即ち本書である。進化思想の發達、認識論と唯物論、哲學の科學化、資本主義と無政府主義、生物學と社會主義等收むる處の十四章悉く是れ雄篇。

高畠素之著 定價二圓三十錢 送料十二錢

最新刊

財産進化論

純眞なる共産的信仰と豐富なる引例と淡麗なる文化との凝成せる本原書は、一たび刊行せらるゝや佛蘭西讀書界に甚大なる好評を博し、財産進化、家族進化に關するマルクス主義古典書中の一寶石と敬仰せらる。凡ゆる社會研究家必讀の名著として江湖に奬む。

ラファルグ原著 高畠素之譯 定價二圓二十錢 送料十二錢

解放叢書

- 中目尚義譯 コール 勞働組合指針
- 山口孤劍著 階級鬪爭史論
- 山川均譯 ウンタアマン マルクス經濟學
- 佐野學譯 シュルツェ・ゲーバニッツ マルクスかカントか
- 堀江歸一著 經濟組織改造論
- 堺利彦譯 エンゲルス 空想的科學的社會主義
- 中目尚義譯 ボルシェヴィズム批判
- 貴島克己譯 レヴィンスキー 財産起原論
- 畔柳義等譯 リー教授 生理學上より觀たる勞働者問題
- 堺利彦譯 ゴルテル 唯物史觀解説
- 遠藤友四郎譯 クロポトキン 近世科學と無政府主義
- 堺利彦 山川均共編 マルクス傳(附エンゲルス傳)
- 荒畑寒村譯 ロイド 勞働組合論
- 高畠素之著 社會主義的諸研究
- 岡上守道譯 フランツ・オッペンハイマー 國家論
- 山川菊榮譯 カアペンター 戀愛論
- 岡田狎子之助譯 フレーゼー 立憲的工場組織
- 新明正道譯 テーラア ギルド國家論
- 高畠素之著 マルクス學研究
- 堀江歸一著 勞働問題の現在及將來

大鐙閣發行

新制

高等女學校講義録 會員募集

會長 貴族院議員子爵 菊花高等女學校長 清岡長言

學監 日本女子商業學校長 嘉悦孝子

顧問 實踐女學校長 下田歌子

顧問 東京女子醫學專門學校長 吉岡彌生

四十大家先生執筆 五ケ年程度高等女學校全科十五ケ月で完全卒業

毎月講義錄二冊雜誌一冊配本 月謝卒業迄十五圓 内容見本無代進呈

東京市麹町區三番町 日本女子商業學校内 大日本婦女教育會

イナカで呉服屋の開業法

(MIL ORDER SUSSINES) チエンストアービジネス

どんな山間僻地でもスグ始められる…店舗が要らない、資本はだれでも出來る副業にも、本業にもキット利益のある上品で面白い新らしい商賣のやり方である

現代進呈 送料三錢

東京九段 久保濱呉服店地方部

家建築 新進 白熱的歡迎

セメント瓦 鐵筋入張瓦

耐水耐寒耐久耐火

製造株式會社

太平洋會議
山東問題（上）
秋月左都夫

山東問題は種々の方面より論ぜざる可らず而すべからず又狹隘なる可からず吾人は先づ純法理の方面より之を觀て論ぜんと欲す純法理を基礎とすれば曲は支那に在りと先づ斷定するものなり支那が獨逸に對し宣戰すると同時に膠州灣租借に關する光緒二十四年支獨間條約は消滅し此條約及び附屬條約より生じたる山東省に於る獨逸の權利は悉く支那に回收せられたるを以て日本より還付を受くべき條理なし支那は是れ支那の主張なり前記支獨間條約は支那の主張通り戰爭に依つて消滅し得べき種類の條約に屬すとしても開戰前日支間に既に山東に關して協約する所ありしを以て支那が參戰に既に日本に對しては勝手に行動するの自由を喪ひたり不幸にして高名と也たる所謂廿一ヶ條々約に依り支那は日本より還付を受くべきことを約し又還付の諸條件に關して其時に臨みて協定すべき旨を約したるを以て支那は日本に對しこの條約に依つて拘束せらるゝ所あり支那は之に對し廿一ヶ條は威力に抗する能はず已を得ず調印せしものなるを以て此條約は無效なりと主張す日本が威力を用ゐたりとしても此點には威力の加はらざりしのみならず寧ろ支那側の希望に應じて書き加へたる部分たるは談判折衝の沿革にて明かなりと聞く

然し條約は不可分のものとして此條約は自由の意思の發動に成りたるものならざるを以て全部無效なりとしても對獨休戰成立の後日本より少しも威力を示したると無くして後藤外相は廿一ヶ條約を基礎とし還付條件に關し支那と協定する所ありたり此時に至りては支那は廿一ヶ條々約無效を主張して協定を拒むに於て何等恐るゝ所なかりしのみならず、世はウィルソンの世の中となりて此種の主張は通り易きのみならず寧ろ今迄とは逆さまなる無理も少しは通り得べき空氣なりしは世の熟知する所ならずや然るに支那當局の賢明なる大局を達觀し雍揚の態度を守り日本政府が山東還付の約を踐むに躊躇せざる旨の日本政府の通告に對し頗る滿足なる旨の挨拶をなしたりと聞く又當時の外相は全權として巴里に赴くの途上東京に立ち寄り我外相及び全權を訪問して其悦びの意を表したりと云ふ之等は唯これのみにて法律上の理由となるべきものには非ざれども支那政府の意思の在りし所を證するの一端にして頗る大體との調和を示すものと云ふべし即ち支那は毫も外間の壓迫なく全く自由なる意思を以て廿一ヶ條々約の成立を認めたるものと云ふべきなり

巴里に於て英米佛等の全權の間に於ても純法理の點よりも大分考量せしものと見え我全權が後藤男との協定あるを述べたるに對し『クレマンソウ』は手を拍て之で明瞭なり最早疑ふべき餘地なしと云ひたりと當時巴里に於て親しく我全權の一人より聞きたる所なり但し日本政策の得失より見れば吾人は無條件還付を可なり。縱んば、支那全權の主張通り支那が獨逸より直接取り戻すことゝなるも可なりと迄當時巴里に於て考へたる程にして我全權は全く無條件とは考へざりしも我が通り之を得策也と信じたりしが巴里平和條約の調印せらるゝや早速還付談判を開き無條件でも適れたるならんが機を失せず談判開始を可として政府へ上申せられたりと後に聞たり政府に於ても還付其事に異議ある筈なく條件に付いても全權の意見と格別距離はなかりしならんが唯時期に關して一致せざりしならん還す還さぬ何れにても可なり唯山東問題にかしにても早く形を付けて後に問題を殘さざるが最も肝要にして延びる程不利益なりとの意見が當時採擇せられざりしは遺憾なり

米山東緘默
華府會議の成否は
米國の國際的地位に關せん

【華盛頓九日發電】支那の山東問題交渉に對して米國人は今尚一切沈默を守り居れり之れ諸新聞が華盛頓會議に就て主催者として公平なる態度政策を執るべき米國政府の意中を諒解し遠慮せんとする精神の發露なりと解せらる今日に於て大多數の米國人の感情は殆ど日本の支那に對する態度に不審を抱き支那に同情しつゝあるは事實なるが一部の信ぜらるゝ說に依れば米國多數の人民は今回の會議に成功すると否とは米國が國際上の地位を向上せしめ世界の信用を博し得るや否やの分岐點にして巴里會議の失敗を補ふは此の一擧にありと爲しつゝあるもの如し而して米國人の心理狀態は共和黨內閣成立以來靜かに反省する傾向を生じ又歐洲戰爭より影響せる政治問題の亢奮より目覺め能く落付きたる平時の政治狀態に入らんとする精神の傾向を示しつゝあり尙國務卿ヒューズ氏の冷靜なる態度は支那に取りて注目すべき事なり

山東問題遂に
華府會議に移らん
米興味を以て注目

【華盛頓九日發電】米國人間には山東問題に關する日支間の交渉に餘地ありとなし從つて日本の提議緩和を豫期しつゝあるが如くなるが更に別方面の觀測に依れば支那の拒絕は日本の條件と共に最後的のものと主張せる結果問題は必ず華盛頓會議に提議さるべしと稱されつゝあり而して此の說は支那官憲又は支那に秘密關係ある國より出でたるものと思惟され居れるが何れにもせよ米國は支那の回答に對する日本の態度に就き興味を以て注目しつゝあり又右に關して第三の觀測に依れば日本も支那も讓步せざれば支那は華盛頓會議に提出すべく日本も之れに同意し各國は又議事の進行の都合に依りて日本の主張に同意すべきを以て結局日支交渉は北京より華盛頓會議に移されて解決を見るに至るべしと

山東問題聲明か
一兩日中に發表せん

【東京電報】山東問題に關し支那の回答につきては我政府より回答を發せずこの議論と又我政府は此際內外に聲明をなし本問題の一段落を作ぐべしとの兩論ありとは十一日の閣議にて決定せらるゝ筈なるが目下の處聲明說有力なれば外交調査會に附議決定したる後一兩日中に聲明書を發表する事になるべしと

米國山東不批評
米官憲樂觀的意見

【華盛頓電報】山東問題に關する日支間の論爭に就て米國官憲は批評を加ふるを差控へ居れり而して米國にては最近東京北京間に交換されたる往復文書は山東問題解決上有力なるものと思惟し居るもの、如し尙國務省の遠東課の專門家は山東問題提議及び之に對する支那の回答に就き研究したる結果樂觀的意見を抱き居れるが如し而して華盛頓會議前日支間に於て恐らく交渉成るならんと觀測しつゝあるもの、如く思惟さる

小幡公使對回答通牒發送

【北京十一日發電】小幡公使は支那政府の回答に對する日本の通牒を十三日發送するならんと期待せらる

日本全權增員か
林石井兩氏の中任命を見ん

【東京電報】華盛頓會議參列の各國全權委員は其の數に制限なきも英國は六名に決したる結果日本の三名は聊か少數の感あり米國は日本も米國も六名に增員するやも知れずと報じ來れるが內田外相の言ふ如く強ち各國とも同一員數なるの必要なし併し仕事の都合上更に全權の增員を要する場合は任命するの意思あり其の際は埴原次官全權たるべしとの說あるも次官は政務の統一を見る重大なる任務あると又全權は自己の欲する所にあらざるを以て多分駐英林駐佛石井兩氏の內何れか任命さるゝ事となるべしと

英國全權顏觸

【倫敦十日發電】華盛頓會議英國代表はバルフォア氏、リー卿並に多分オークランド、ゲデスの三氏に加奈陀のボーデン氏、濠洲のピーアス氏を加へ南阿よりはスマッツ將軍出席する事となるべし右の內一二の變更あるやも知れざるも英國より代表六名を出す事は確實なり

日英米同盟說
世界を三分して支配

【紐育九日發電】巴里來電に傳へらるゝ所に依れば日英米三國同盟を作り日本は亞細亞に英國は歐洲に米國は南米に於て各自新を唱へ世界を三分して支配するならんと而して右に對しては佛國極力反對し居れり

英愛會議開會

【倫敦十日發電】十一日開會せらるべき英愛講和會議第一回議事日錄は英愛委員會合して協議をなし之を決定し過去二ヶ年英國に對して戰爭を支持したる愛蘭共和軍司令たるミカエル・コリンス氏も愛蘭委員として來着せり

陸軍更迭豫想

【東京電報】陸軍の定期異動は來る十一月下旬より十二月上旬に亘り發表を見るべきが聞く所によれば今期の異動方針は專ら缺員補充を主眼として行はるべく從つて本年四月の異動の如く大異動は非ざるべしと就中[illegible]軍司令官福田雅太郎現陸相山梨半造兩中將の大將進級は最早既定の事實として動かすべからず以下中將に陞進を見るべき數氏の內確定せるは第二旅團長向井兵庫及[illegible]兩少將にて新任少將の確定せるは今期異動による缺員補充四五名のみなるべく同時に一、二師團長の異動を見るべしと

外務次官代理

【東京電報】埴原外務次官華盛頓に出張中は田中情報部次長代理となり吉谷[illegible]氏通商局長に任命せられ來る十五日正式に發表ある筈なりと

北滿地方農作（二）
小麥大麥を除く外は概して平年作ならん

右表により大觀するときは小麥は昨年より二割內至三割減收の如くなるも歐洲戰亂後世界的食料の缺乏に連れ海外輸送の途開けてより大豆との値開き非常に多くして有利なること又

一面小麥は

既に八月の初季に於て收穫を了するものなれば農家の最も恐るゝ霜害の憂ひなき爲め利に敏き農夫の爭ふて小麥を栽培するの傾向生じ其作付步合は年々增加して數年以前は大豆の一半にも達せざりしが今や左表の如く大豆を凌駕せんとするの勢ひなれば本年度一般出廻り數量に於ては昨年と大差なき見込なり然れば之れが反面大豆の減少は免るべからざるが如きも

北滿曠野の

荒蕪地は今尙無盡藏と稱するも不可なき狀態にて年々歲々山東方面より移民を驅馳して開墾せしめつゝあれば耕地の增加はより以上の率を以て進みつゝあれば是又一般出廻り數量に於て減小するが如き事なかるべし殊に最近の如く晩秋の氣候適順なるに於ておや今右縣全耕地を通じて各種穀物の作付步合を示せば大約左の如きものならん

品名	作付步合
大豆	三割三分
小麥	三割一分
高粱	一割
粟	八分
稷子	四分
其他の雜穀	一割四分

備考　耕地尠なき地方にあつては大豆小麥の如き輸出品比率より僅少にして其地方土人の食料用として高粱粟等前記率より夥多なり耕地多き地方にありては前記の反比例なり

右表の如き結果より哈爾賓、安達、双城堡を中心として東支沿線一帶及松黑兩江よりする本年度の出廻り總額を豫想せば大約左の如きものならん

一、大豆約八十萬噸
內當地油房筋により消費さるゝもの約十九萬噸（以上の當地油房の全生產能力を發揮して三ヶ月間作業を繼續するものと假定して打算せるものなれば原料の價格と製品の價格等により採算上有利不利の場合には多大の增減ある見込なり）

一、小麥約六十八萬噸
內當地製粉筋により消費さるゝもの約二十六萬噸（之れも又當地製粉會社の全生產能力を發揮して六ヶ月間作業を繼續するものと假定して打算せるものなれば大豆と同樣原料と製品の價格より採算有利不利の場合多少の增減は免れざるも本品は

豆粕の如く

全部輸出するものにあらずして當地方を始めとし日常缺くべからざる食料品なれば大豆の如く多大の增減なき見込なり）以上の如き計算より推定すれば結局本年度の南滿及び海外に輸送さるゝものゝ大略左の如し

一、大豆約六十萬噸
一、小麥約四十二萬噸
一、高粱及び其の他の雜穀に至つては主として地方土人の常食に供せられ其過剩を以て輸移送さるゝものなれば其產出額より見れば僅に一部分に過ぎず殊に本年は北支那地方水害の爲め穀物非常なる凶作との事なれば或は該地方へ移送さるゝやも計られず今より輸出數量を豫斷する事は困難なり（完）

京都實業視察團
十一日夜入城十二日平壤へ
內鮮融和の爲に貢獻したい

京都實業家滿鮮視察團一行十七名は小篠長兵衛氏團長となりて十一日午後七時五十分南大門驛着列車にて入城朝鮮ホテルに投宿せるが小篠團長外二三氏は來訪の記者に交々語つて曰く

本團は京都商業會議所の後援で初めて滿鮮を視察するのであります一般斯うした團體は每年組織して既に臺灣及北海道の方は其觀察を終りました此次は多分南支那の視察團が組織さるゝ事でせう此觀察團の目的は別に之れと云ふ特定した目的はありませんし只觀光の爲と云ふ位のものです然し團員の中にはまた夫れ夫れ向き向きの目的もありませうが斯うして朝鮮へ渡つて實際を視察すると只漫然と眺めて居る譯には行きません之れまで新聞や雜誌で見たのとは大に其趣きを異にして更に其感を新しくするものがある小篠氏は曰く私は紙綿を經營して居りますので相當の職工も居りますが其內には朝鮮の人も十七八名居ります中々眞面目で能く働きますが言葉が能く通じない爲か兎角感情の疎隔を生じ易い傾きがありますソコで昨今では一同に日本語を教へることにして居ます今後も成るべく朝鮮の人を優遇して聊かにても

內鮮融和の

爲に貢獻したいと考へて居ます殊に當地へ渡つて實況を見ますと益々其感を深ふします何かと今少し詳しく視察したいのですが何分急行旅行で到底十分には參りません井上治郎兵衛氏は語つて曰く私は煙草元賣捌人ですが不來教育に關係して居ますから歸りましたら學校生徒に色々の事を話して聽かせて成るべく內鮮人相互の親善になる樣に努めたいと考へて居ます

八木清八氏

は語つて曰く私は染呉服卸し商でありますが現在の所では左程ではありませんが追々朝鮮と聯絡を取つて互に實業界の爲に盡したいと考へて居ます此度は只大體の觀察でありますが何れ專門的に研究して將來の商業的の關係を結びたいと云ふ眼は自家專門の方に光ります松原清吏氏は語つて曰く私は商業會議所員ですが本團は表面は只觀光でありますけれども勿論普通の觀光とは異つて各他日の爲に期する所があるのです此の度も一團に加はりたい希望の人は多數にありましたが餘り多數では只遊覽ばかりして其目的が達し難いから十七名丈け加はることに致ました費用も會費として一人當り五百圓でありますがどうしても二倍の手間づゝはかゝる覺悟で居ります、云々

團員は全部實業家で中にも土地柄丈に染色呉服業者が多數を占めて居る其氏名左の如し

▲小篠長兵衛▲八木清八▲井上治郎兵衛▲松原清史▲太田久次郎▲野口安左衛門▲藤川元之助▲高木八十治郎▲中西勝太郎▲津田茂三郎▲上田鐵治郎▲野田永松▲三上捨造▲野田安次郎▲島津常三郎▲平井楢七▲內波瀨伴次郎（以上十七名）

一行は十三日京城出發平壤安東から奉天撫順長春鞍山大石橋を經て大連旅順に至り二十二日大連にて船に乘り二十五日京都歸著の豫定なりと

倫敦から白頭山へ（中）
時永事務官談

汗だくだくで峠の嶮を越えて豐山に著いたのは夜の八時頃であつた。然るに驚かされたのは附近に於ける氣候の激變である、晝間汗を浴びて働いてゐた農夫等が今は溫突にモグリ込んでがたく\震へてゐると云ふ有樣、月は眞白く天心に澄つて曠地は朧々たる霜の光だ、背戶の戶板がピシく\と張り裂け、廊下の床板がメリメリと鳴り出す……此夜の最低溫度を見ると氷點下七度に降つてゐた、新京九月の宵でござるなぞ……何う考へても思ひも當らない、粟や豆などの雜穀類が殆ど枯渇の狀態に瀕してゐたのも氣候の激變に因るのだと云はれてゐた、然も此晩のことである洪原を襲うた賊の一團が豐山から餘り離れてゐない銅店の附近に現れたと云ふので住民の恐慌は如何ばかり、遂に討伐隊の編成を見るに至つたのである

◆寒い恐ろしい豐山の一夜が霜の地平から明け放れると凜たる討伐隊の一行（警官）は早くも駐在所の庭先で、首途の盃を汲み交した、醉ふては唄ふ彼等の面……それは何と云ふ感激の色に滿ち雄々しい氣概に張つてゐたらう、一番悲壯の感に堪へかねた自分は簡單な訓示を與へるうちにも嗚咽するを禁じ得なかつた、戰場に赴く勇士の面影……實に彼等が直に夫れである、吾輩は此間の心情を現すに適當な言葉なきを憾まずには居れない、一行を見送つた後の話は愈々往境に移るのであるが詳細に話しては一日でも盡きないから主要な所だけを簡明にやつてのける、旅程は漸く奧地に進んで恰も九月十四日と云ふに吾輩は甲山を通過した、すると其晩のことである賊の一隊が此地に現れて遂に警官隊と火蓋をまじへ敗人の犧牲者を出したと云ふのである

◆現に駐在所を覗いて見ると賊の發砲した彈丸のケースが二百五十發も拾ひ集めてあつた、聞くさへ身震ひするのに腥ぐさい交戰の痕を踏む我等の心持は、泰平な都出のホヤく\であるだけ並大ていな不穩でなかつた。いや[illegible]の[illegible]を目擊し已んや……。倫敦の歡樂の……[illegible]の榮華……幾多の花やかな幻影がまだ醒めやらぬ吾輩の眼には如何に痛烈な衝撃を感じたやら、殆ど名狀すべくもないのであつた、それから直洞の附近を通ると此所にも亦賊の一味が現れ住民を威嚇して去つたと云ふのだ、斯うなると吾輩の一行は宛ら賊軍の包圍を行く調子で殆ど連日の如く凶報を聞くのである。ポリスマンが如何に艱難辛苦を嘗めつゝあるかは此れで何人にも想像ができやう、賊徒の跳梁を逞しうするのは多くの場合夜間にきまつてゐる、從つて此處の警察官は全く夜の目も眠られないのである、溫い蒲團にくるまつて邦人が安らかな夢路を辿る頃一片國を想ふ耿々の念が燃えて國境の暗を照してゐるのを何うか忘れないでゐて貰ひたいものだ。

全鮮商議聯合會
朝鮮產業組合法公布要望

全鮮商業會議所聯合會は十二日午前十一時より平壤商業會議所に於て開催前例に依り主催地會議所會頭松井民次郎氏議長席に着き主催地に最も近き會議所會頭鎭南浦川添種一郎氏副議長となり席定まるや松井議長開會を宣し次いで京城商業會議所提出案第一號朝鮮產業組合法を制定公布せられむ事を要望すの議案を附議し是に對し各自意見を述ぶる處あり間もなく正午となり午餐の爲め休憩更に午後一時より續行す出席者左の如し（平壤特電）

●朝鮮商業會議所聯合會出席者●
▲京城評議員西崎源太郎▲仁川會頭吉田秀次郎常務員[illegible]書記長岡本保誠▲釜山評議員[illegible]源三郎書記長花田熊次郎▲大邱會頭小倉武之助特別評議員伊藤吉三郎書記長佐藤直衞▲木浦會頭高根信禮書記長植付次郎▲群山副會頭赤松繁夫▲元山常務員本岡卯之吉書記長笠松英夫▲鎭南浦會頭川添種一郎副會頭島越久則▲平壤會頭松井民治郎副會頭奧田延之助書記長代理德野[illegible]
●朝鮮側出席者●（朝鮮側出席者）
▲京城副會頭[illegible]▲元山副會頭杉[illegible]多市評議員[illegible]▲奉天會頭[illegible]副會頭石田武亥向野堅一常務員川本靜夫書記長相良鎭三▲安東副會頭藤平泰一書記有馬泰▲營口副會頭木下[illegible]書記深瀨和記
●內地側出席者●
▲京都會頭濱岡光哲評議員▲大阪[illegible]

手數料改正
土地臺帳及地籍圖謄本交附

經濟狀態の變遷に伴ひ現行土地臺帳若くは地籍圖謄本交付手數料は低きに失し之が改正の要あるを以て十一月一日より五錢を十錢に三十錢を硬質紙五十錢濃紙三十錢に改正さるゝ事となりたり

京畿林業奬勵

京畿道では近頃林業奬勵の爲め活動寫眞を用ひて夜間講演を試みつゝあるが十一日には高陽郡恩平面に林業奬勵講話會を開催し猿石道技師高陽郡守等出席せり

地稅令規則改正
十一月一日施行

最近土地經濟の發達に伴ひ新に土地臺帳に登錄する課稅地成等の土地漸次增加するの傾向あるを以て之等土地の土地臺帳登錄を敏速にし土地の利用又は之れに對する投資を容易ならしめんが爲土地所有者の申請に基き府郡島をして土地臺帳新規登錄地の測量を爲さしむるの途を開き又經濟狀態の變遷に伴ひ現行分割地の測量手數料及地稅臺帳謄本手數料は低きに失するを以て之を改め地稅令實施以來既に數年を閲し地稅及地籍事務に關する申請申告に對しては人民に於て相當了知せりと認めらるゝを以て、一々面を經由せしむるの必要なく且一方面事務の簡捷を計るが爲め現行面長の連署奧書を廢する事となり右諸項に亘り地稅令施行規則を改正十一月一日より施行の事となれり

土地改良調査
近日中着手

總督府土地改良基本調査第二班は近く京畿道振威、安城、龍仁、水原、始興、富川の六郡に亘り土地改良事業の基本調査に着手する筈なるが右は安城川及振威川兩流域に亘る耕地の根本的調査を行ふものにして特に平澤を中心とする約一萬五千町步の耕地は年々水害を蒙り其被害尠からざるものありしが救濟策として當事者間に議論研究されつゝあるも一もこれが解決を見たるものなかりしが今回總督府技野技師一行は京畿道管內同事業調査の完了と共に近く同地を引揚げ平澤平野の調査に着手することゝなれるを以てこれが調査完結の曉は同地方多年の懸案たる耕地改良施設上資すべきもの多からん

鮮線旅客運輸
最近乘客增加

秋季旅行季に於ける朝鮮線旅客運輸は頗に活氣を呈し最近一日の旅客收入は三萬五千圓より四萬圓の間を往來せるが尙引續き好況を見るべく豫想されつゝあり之れ各學校修學旅行及觀光視察團等の多きと郊外遊覽客の盛なるに依るものにして昨年の十五日中の全線團體乘車人員は二萬三千人の多數に上れるが最近時頻りに試られつゝある各地遊覽列車が常に滿員の盛況を呈せるは或は市況の景氣幾分か恢復せるを證するものにあらざるか尙來る十五日南大門平壤間を運轉すべき遊覽臨時列車は既に六日大邱遊覽東村栗拾ひ客に對する釜山よりの臨時列車並に十七日總督府間臨時列車の如き既に多數の申込ありといへば定めし前に優るの盛況を見るべし

全鮮辯護士總會へ提案
武田辯護士談

【釜山電話】來る二十二日より北京に於て開催さるべき國際辯護士總會に出席の途次京城に於て開かるべき全鮮辯護士總會に出席すべき大阪の辯護士武田眞之助氏外四名は十二日朝聯絡船高麗丸より上陸直に十時にて北行せるが氏は語りて曰く『北京に於ける國際辯護士總會に提出せらるべき案は各自秘密に附し居れば目下の處不明である十四日より開かるべき京城の全鮮辯護士總會には吾々としては朝鮮より內地辯護士に依賴する事件ある度に委任と許可を受けなければならないと云ふ不合理な今日の煩瑣なる點を全然撤廢して貰いたい又其の他希望條件を提出して貫徹したいのである右に付ては未だ曾て許可されぬなどは前例がないので特に許可を受けた際に朝鮮辯護士と同樣に扱はれては困る』云々

平元鐵道期成會開會

平元鐵道建設問題は漸く其實現を達成すべき曙光を認め得る機運に到達し此際棹尾の活動を要するを以て來る十九日平壤に於て鎭南浦元山三地の聯合期成會を開き裏日本關係方面と相呼應して大いに氣勢を貫徹する意氣込なり會議の順序左の如し
日時　十一月十九日平壤商業會議所
開會の辭、開會者挨拶、議題討議、各地代表者演說、決議文朗讀、電報案朗讀
尙當日は元山より復設會頭、鎭南浦より川添副會頭、鳥越副會頭等出席する筈（平壤）

早川滿鐵社長
十九日朝京城着

早川滿鐵社長は十七日大連出發十九日朝京城着總督府訪問後午後六時より朝鮮ホテルに於て在京官民數百名を招待新任披露宴を催す筈

師團幹部出動
何れも演習地へ

第二十師團長は平安南道に於ける秋季機動演習統監の爲め西田參謀長以下各兼師官等を隨へ來る十五日午前九時五十分南大門發平壤方面に向ふべし尙今回の演習北軍司令官奧田少將は幹部員を隨へ十三日午後十一時發列車にて集地に向ふべしと

米人觀光團

アメリカンエキスプレス觀光團シェット氏一行十三名は十六日朝釜山着同日三列車にて入城十九日夜發奉天へ直行すべしと

張氏總監訪問

安東[illegible]警務處長張[illegible]良氏は十二日朝總督府を訪問水野政務總監に[illegible]辭去せり

橫地少將入城

陸軍兵器本廠長橫地少將は兵器事務視察の爲三村、島田兩大尉を隨へ來る十一月十一日午後七時四十二分龍山著入城すべしと

大島大將出發

入城中なりし大島義昌大將は今朝安倍[illegible]

安武課長歸任

歐米各國巡遊中なりし總督府[illegible]課長安武直夫氏は十一日午後七時五十分南大門驛著列車にて歸任せり

濱岡會頭來鮮

京都商業會議所會頭濱岡光哲氏及同會書記長松尾青治郎氏は來る十五日平壤に開かるべき全鮮商業會議所聯合會に出席の爲十二日朝釜山着連絡船にて來鮮する由

矢野氏講演會

我國の通俗講演界の一權威『ポケット論語』の著者として知られたる第一生命保險相互會社長矢野恒太氏の入京を機とし京城銀行集會所俱樂部にては同氏を招聘し十三日午後四時半より京城公會堂に於て通俗處世講演會を開催する由なるが廣く一般市民の來聽を歡迎すと

人事消息

▲赤池局長　先般來新義州方面に出張中なりし赤池警務局長は十一日夜歸任せり
▲十時雄平氏（步七五聯隊附）十一日附を以て宇都宮聯隊區司令官に榮轉來る二十日頃赴任
▲殖產銀行頭取有賀光豐氏は南鮮方面各支店視察の爲め十六日午前十時南大門發馬山に向ひ晉州統營[illegible]を經て二十九日頃歸城の豫定
▲鮮銀總裁[illegible]は北滿洲各地視察の爲め出張中なりしが十一日夜南大門着列車にて歸任せり
▲伊勢利三郎[illegible]の兩氏は[illegible]十七日夜南大門着列車にて入城の豫定
▲京城商業會議所評議員[illegible]源太郎の兩氏は平壤に於ける全鮮商業會議所聯合會に出席の爲十一日夜出發平壤に向へり
▲鈴木佐三郎氏（京城高等法院判事）名古屋市東區東門前町二丁目にて辯護士開業
▲赤原成南警察部長　十一日夜入城
▲竹本少佐（憲兵隊本部附）　十二日朝鮮ホテルへ
▲松井大尉[illegible]出發平壤へ
▲平山利市氏（辯護士）　[illegible]用にて公州に出張中の處[illegible]十二日午後七時[illegible]入城

鐵道青年會館建設

[illegible]進を目的とする鐵道青年會にては本年は創立十五周年に相當するが來る十四日鐵道記念日當夜[illegible]

大會打合會

[illegible]

松方侯出仕

【東京電報】松方侯は十一日[illegible]

電氣局長辭任

【東京電報】[illegible]

額は輸移出三百二十六萬餘圓（一月以降の累計額に於ては輸移出）退を來せり本月中貿易の趨勢は……小包郵便物を含まず）輸移入四……四千四十一萬餘圓輸移入三千三……は九十六萬餘圓の輸移入超過な……石炭等僅少なりしも機械類、石……百二十三萬餘圓合計七百五十萬……百五十萬圓餘計七千三百九十……るも一月以降の累計額に於ては油、綿布等不振に終れり

【大連】……麥の定期……の爲保消算會社たるべき大連取引所信託會社に對して……引所……取引……

東清鐵道營利化
哈爾賓ご支那人の發展

【安東縣】安東商業會議所書記小林子之助氏は滿蒙大連、旅順、奉天、吉林、長春、鄭家屯、ハルビンの各地を視察中の處去る八日歸安したるが其の談話を綜合すれば左の如し

▲南北滿洲農作　南北滿洲を通じて本年の農作は非常の豐作にて大豆、高粱、包米其他を通じて約二三割方の增收なるべし小麥は收穫時期に於て降雨ありし爲め多大の損害ありし模樣にて或は輸出禁止令の發布あるにあらずやこ一般に憂慮せられつゝあり又吉林省、黑龍江省に於ては高粱の收穫期に於て降雨あり聊か發芽したる處ありて多少の收穫減の處ありこ

▲悲慘なる避難民　哈爾賓には西伯利方面よりの避難民非常に殺到し來り戰爭當時に比すれば約四倍の多數に達し目下八萬人こ稱せられつゝあるが是等の避難民中には喰ふに食なく着るに衣類なきもの多く有産階級有識階級にありしものにて或は車夫こなり或は掃除夫こなりて其の日の口を糊しつゝある由にて悲慘言語に絶ゆるもの多し

▲東淸鐵道營業　東淸鐵道は從來主こして政治的意味を以て營業方針こなし來りたるも最近其の政策を變じて經濟的方面に全力を傾注する事こなりたるを以て從來貨車の配給を受けんこせば勢ひ賄賂を使ふの要ありしも今日に於ては鐵道當局より貨主を探して貨車の配給を勸める有樣こなりたるより貨物輸送上には非常に敏活こなれり又滿鐵こ協商の結果大豆其他の混合保管取扱ひを開始し滿鐵の檢査員はハルビンに赴き既に其の檢査を開始し居れり云々

▲日本商品不評　目下哈爾賓に於ける商品中日本生産品は外國生産品の四割なるべしこの事なるが日本品は價額の高きこ粗製濫造品の多き爲め漸次外國生産品の爲め壓倒せられつゝあり明年の今頃に到らば或は主客轉倒すべく外國品の最も勢力あるは獨逸製品にして英國製品之に次ぎ米國生産品は日本品に次いで不評を発れず

▲支那人の發展　哈爾賓に於ける支那人の發展は目覺ましきものにて各種建築界の旺盛なる事生産工業の振興しつゝある事驚くの外なし而して今日より益々盛んなることはわからざるべし聞く處によれば支那人は戰爭のある每に地盤を固めて市街を建設し之を基礎こして非常の發展力を有する

在高に於て一萬二千百七十八石の何れも增加を見たり而して十月中の仁川市場相場平均は三等玄米二十八圓八十三錢三等大豆は十四圓七十八錢を示し前年同期に比すれば玄米に於て一圓十七錢大豆二圓三十九錢安し

捕鯨期に入る
活氣づいた稼津

【淸津】成北稼津灣に於ける捕鯨事業も追々季節こ成つたので活氣を呈して來た。東洋捕鯨社では今年は更に事業を擴張して探鯨をも始める様である、殊に稼津からも特に捕鯨解剖作業期間中監吏を特派する事こ成つた。

面議員補缺選擧

【義州】平北義州郡義州面に於ては去る十日面評議員補缺選擧を行ひたるが康蘭祥張明晃兩氏當選せり

面書記南鮮視察

【淸津】成北道では本月下旬を期し各方面より書記を一名づゝ選抜せしめ二日間執務に關する講習を行ひたる後、南鮮地方へ視察のため夫れ〳〵派遣する運びこ成つて居る

內地市町村視察

【釜山】京畿道內地市町村事務視察團一行猪股相氏以下十四名は十一日午後七時五十分著列車にて通過同夜川航の新羅丸にて內地へ

晉州の狩獵界（晉州）

晉州では狩獵鑑札所持者最早五拾餘名の多きに達し附近の山野は恰も發火演習のやうで雉子も鴨も今では遠く逃げ去つて稻田に往々姿を見るのみである。晉州の狩獵で其の第一人者を以て自他共に許して居る龜尾君ですら初獵には僅に雉子一羽の獲物であつた。本年は概して山鳥が勘ないこは初獵にやつさのこさ僅に二羽を獲た位で得意がつてある自稱斯道の大家某酒井士の談

北鮮夜話（五）
埃の多い城津＝硬い牛＝地獄で佛の思ひ

城津の市街は砂地だけに埃が多い何んな晴天の日でも午後は海から風が吹いて來るこ市街の砂を吹き捲くるのだから溜つたものでは無い宿屋の二階に居るこ風で戸障がガタ〳〵云ひ出す是を聽くこ女中共は『風が吹き出したよ』こ急いで掃除に取掛る實に面白い處だ

◆城津の魚は新鮮で美味だが時化が續くこ鮮魚は一尾も手に入らない、旅館では斯うなるこ牛肉一點張、是は無理こは云へぬがその牛肉の硬い事、眼を白黒にしてヤット呑み込んだ城津は北鮮に於ける有名な牛の移出地だが牛肉は何うしてこんなに硬いんだらう、尤も僕の食つたのは運惡く硬い奴に當つたのかも知れぬが一滯に北鮮牛は硬いのが多いやうだ、食用に適せぬ譯では無いが何うも心地好く食へるものが尠い

◆牛肉で思ひ出したが北鮮沿岸を航海する汽船に乘込んだ時、夕飯にビフテキが出た、北鮮牛の肉の軟かくて脂味の好いこ來たら全く地獄で佛に遇つたよりも嬉しかつた、事務長に『失禮ながらこの牛肉は內地物ですか』こ聽くこ事務長が多少變な顏をしてイヽエ北鮮牛ですこ、何うしてるんだらう、是では神戸牛も跣足だこ今の今迄北鮮牛を輕蔑して居たのを後悔し、元山に歸つて一度試みたが何時も失敗、僕の買ふのは嚙んでも〳〵嚙み切れぬ肉ばかり、

◆斯道の専門家に聞くこ北鮮牛は決して食用に適せぬ事は無い成物に依つては神戸にも劣らぬ逸物がある、併し鮮人の多くは飼養法を過つてゐるために粗惡こ爲るのが多い、北鮮牛の特徵を擧げるこ性質極めて温順で能く粗食に耐へ飼養管理亦容易である、體質は一般に强健で彼の恐るべき結核病の素因なご認められないために耕牛こして內地に移出してる、缺點を云へば成育晩熟で且肥滿性に乏しい位であらう

◆元山、淸津を始め北鮮の各地を旅行した者が第一番に感ずるのは交通機關の不便な事こ牛肉の硬い事であらう、斯う云へば北鮮牛を全く貶して了ふやうだが淚の出るほご硬いのを一度食ふこ當分忘れる事は出來ないからで……（元山支局肥沼）

高普問題進捗
豫定地は鏡城

【淸津】高等普通學校を咸北に設けたしこは道內鮮人間の熱烈なる希望にして此の程鏡城の來北せるに際しては各郡鮮人有力者が千餘名の連署捺印を以て請願書を奉出する程の大仕掛けな運動こ成り更に最近には道廳內に各郡有志の集合道民大會を開いて當局も種々協議に列したが、愈々之を新設するここに決定したので六萬五千圓を要するが之も各郡に適當に按分負擔するここを議決したので、井上內務部長は急遽成案を提げて上京、本府當局こ打合はするここ成つた、多分此れで本問題も芽出度く解決すべく、位置は元道廳の所在地こして咸北の古都たる鏡城こ擬定されて居る樣である

押すな押すなの盛況
愈々開會式を行つた　平南道勢展覽會

【成川】平安南道第一回道勢展覽會は十二日より成川郡邑內公立普通學校で開催されたが當日午前八時東明館に於て開會式を擧げ郡廳員地方有志各面長各學校生徒參列盛大なる開會式を擧行し同八時半開館最初開會式參列者に

參觀を許し　次いで一般の人々に觀覽させたが何れも物珍しいから非常な人出で內鮮の出品に係る胎兒の月次成育標本の實物、脇高校の模型標本、睡眠病豫防に切斷した足部の標本物及道土木課より出品せる機械、汽車、纖物等の模型である出品の主なるものはこんな

實物や模型　なごを見たもののない者が多いので一般に非常な興味を以て迎へられ珍重がつて容易に立ち去る模樣がなかつた此の催しに依り此地方の

道勢展覽會の餘興に出演した妓生

人氣は勿論臨時旅館も滿員の盛況を呈し邑內各戶には提灯を吊し會場の入口其他に二個のアーチを建つる等大に景氣を添へ輿を湧らせ餘興には平壤から呼び寄せた妓生の舞を見せたが是亦押すな〳〵の大盛況であつた各種の出品の中で特に

觀衆の視線を引ひたのは道衛生課から出品した細菌、傳染病の模型、井水こ汚水の連絡及水の循環に伴ふ病毒傳播の經路の模型、平壤慈惠醫院……低級な人々の腦を如何に刺戟したか判らない道當局及關係者の苦心した効果は確かにあつたこ思はる

釜山港運輸概況
貨物は發送增到着減　旅客の收入は三割增
・門管釜山棧橋營業所調査・

貨物

【釜山】九月中當所に於ける貨物發送成績を前年同期に比較すれば發送貨物は前年同期に在つては一般商況不振の過渡期に際し且前年發表の米作豫想は意外の增收を示し爲に鮮米の移出頓に減少せるも本年は大豆滯貨を除き一般商況を告げ荷役不能日數七日を算するも前年度に比し一噸六步八厘之に對する運賃收入五割二分三厘を何れも增加せり到着貨物は引續き減少步調を辿り前年度の三二〇〇噸に對し約六割を減少せり

旅客

當月に於ける乘車人員八千二百九千九人旅客收入五萬六千三百三十一圓九十二錢にして前年同期に比し人員二千九十七人收入に於て二割九分弱の增收を示せり之が主因は連月特記せる如く、歐米視察の群人旅客……しく增加せるに因る降車人員に於て四百四十一人の減少を示せるは自然の現象にして特筆す可き理由なし現程改正に伴ひ船賃增加作貨減少し結局前年同期に比し增加し居るは旅客の增加に伴ふ現象こ認む

滿鐵社長來釜
來る二十一日

【釜山】滿洲方面營業事務視察中なる滿鐵社長早川千吉郎氏は來る廿一日朝來釜の筈にて同日正午より釜山停車場ホテルに於て釜山地主なる官民を招待し就任の挨拶を爲す可き豫定なりこ

穀物集散商況

【仁川】九月中仁川穀物集散高は搬入高四萬一千四百七十七石搬出高六萬六千三百四十四石月末現在三萬七千七百六十石を算せるが之を前年同期に比すれば搬入高一萬九千九百八十六石搬出高四萬六千六百四十八石月末現在に

職工慰安會
全州專賣支局

【全州】全州專賣支局にては天高く秋涼掬すべき十月九日を期し多佳公園に於て秋季職工慰安大運動會を開催したり午前七時より開場五百の男女職工は支局構內に集まり三發の煙花こ共に五十名を

苦學研鑽の末
醫師試驗に合格した　安藤酒井兩氏

【平壤】此程擧行されたる總督府大正十年秋季醫師試驗に合格したる人々は八日附を以て發表せられたるが右の中安藤省吾氏は平壤慈惠醫院より受驗し合格したるものにて右に付長谷川事務官は左の如く語る

今回の試驗に當醫院から安藤酒井の兩氏が受けたのですが二人共合格しました平壤慈惠醫院の名譽を擧げました……次第であります……

猶ほ本院では朝鮮人たる看護人に對し目下職務の傍ら內科外科及傳染病等の初步の學科を教授して居りますが萬一本院に於ける看護人もこの心を以て研究に進みたい考へで、看護人の向上を期し熟心に勉強して居ります云々

十七日の月蝕

【釜山】來る十七日早朝釜山では珍しく月蝕が見られる事になつてゐる時間は午前六時十四分頃から段々こ二分ばかりの蝕をかけて虧け始め七時五十四分に皆蝕こなり漸次西へ沒するそうで其間僅の時間であるこ

『水道を速成せよ』こ
統營では市民大會開催

【統營】統營面に於ける上水道敷設に付ては數年前本府技師の出張に依り之が基本調査を遂げ本府土木局に於て設計書を作製し面長は數次道廳及總督府を訪問し陳情する處ありしが當局に於ても之が急設の必要こ認め大正十一年度豫算に計上せられたるものにて當時面より申請した補助金下附の件は豫算の關係上容れられず延期したるも本年五月更に之が請求の申請を爲し居る由にして

水道附設　に要する費用は總額十八萬圓にして此の半額九萬圓を國庫の補助を仰ぎ殘額九萬圓を面の起債に依り支辨するものなるが最近に於ける統營面の發展は延いて諸種の施設に多額の資金を要し面民の負擔は愈々加重に失する虞あり依つて面內有志發起の下に八日午後三時より劇場

蓬萊座に　市民大會を開催し內鮮人多數出席し滿場一致を以て統營水道敷設期成同盟會を組織し速成を期して促進を計る事に決定したるが右同盟會の目的は當局を後援して水道附設の速成を期し一面地方費の補助を仰ぐ事こ同時に面民の負擔を輕からしめんこするものなりこ

統營の大祭
二十九、三十の兩日

【統營】統營神社秋季大祭は每年十月十六、七の兩日執行の筈なるが斯くては祭典後間もなく大嘗祭の祭日あり市民に在りては二回に渉り町の裝飾をなし又は餘興等の惱め一方ならず依つて廣く有志を集め異議なく協議の上本年より神社の祭典は十月二十九、三十の兩日に變更したる由

赤池局長動靜（新義州）

赤池警務局長は九日朝新義州に來り直に義州に赴きたるが同日當地に引返しホテルに一泊の上

統營の大運動會

【統營】統營公立普通學校は九日午前九時より大和町運動場に於て擧行したるが更に又統營公立小學校は二十三日吉野町埋立地に於て又統營內鮮青年は一日大長商……の當日同處に於て何れも秋季大運動會開催の筈

晉州運動會盛況

【公州】忠淸南道公州普通學校に於ては本月九日同校庭で秋季大運動會に同窓會をも併せ行ひたるが同日は幸ひ天氣晴朗なりしを以て官民有志の來賓者は固より一般鮮人の觀覽者校庭に充滿し非常の盛況を極めたり

素人演藝會開催

【安東縣】安東驛前勵會は來る十六、十七の兩日午後五時より基金を募集する目的の下に內地座に於て素人演藝會を催すべく目下一生懸命に稽古を勵みつゝありこ

會社銀行集會所

【馬山】馬山に一倶樂部を設立し之を會社銀行集會所こ名づけ營業の東拓、殖銀支店及び……米穀會社……を以て維持し……を設定し……べく一般にも開放すべしこ

◎醫官視察（新義州）……の視察團一行は……京城方面へ修學旅行の途十一日一番列車にて出發せり

◎警官講習生觀察（新義州）京城警察官講習所生徒五十三名は高木警視引率の下に九日奉天より來新各所を視察一泊の上十日平壤へ

◎龍中學生見學（新義州）龍山中學五年生二十五名の一行は滿洲方面修學旅行よりの歸途十日朝來新各所を巡覽一泊の上十一日出發せり

◎高等普通學生修學旅行　平壤高等普通學校師範科生徒十四名は……

プッシゴ

【平壤】平壤公會堂は工費約四千三百圓を投じて此程ノースやアライト（日覆）を取り付け三階の板張にリノリームを敷き階段もマットの新しいのこ敷きかへたので見違へる程奇麗になつた▲が偖窓の裝飾に緞帳が欲しい今一つは三階に非常口がない事だ▲之は萬一の場合是非必要であるから成る可く金のかゝらぬ方法こして瑞氣山に向けて階段を架けて貰ひたいものだ

地方集會

▲赤池局長設宴　總督府赤池警務局長は去る十日安東に乘り安東ホテル滯在中なりしが去る十日午後五時より料亭すみれに宴席を設け王道尹、張税務監督、關東廳、平安北道知事藤原成鏡南道警務部長、入江安東領事、吉田書記生、支那側新義州支那領事を招待して盛宴を張りたり（安東縣）

▲王道尹招宴　東邊道尹王存順氏は十一日午前十一時より道尹公署に於て赤池總督府警務局長、藤原成鏡南道警察部長、永田採木公司理事長、入江安東領事、吉田書記生を招待して盛宴を張りたり（安東縣）

▲採木公司祝宴　鴨綠江採木公司は十日中華民國の國慶日に付休業の上同公司樓上に於て祝宴を開きたり（安東縣）

地方人事

▲有川少將（航空學校長）十一日午後七時五十分著列車にて通過同夜川航の新羅丸にて內地へ（釜山電話）

▲佐藤松治氏　鎭南浦商工學校長は去る……日午後四時十七分平壤發列車にて赴任の途に就けり（平壤）

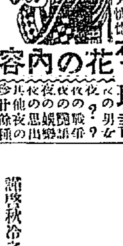
優勝旗爭奪戰

南鮮庭球大會
期日　十月十六日午前八時開始
場所　滿鐵大田社友會支部コート
會費　金　圓【賞品を呈す】
主催　京城日報大田支局
後援　滿鐵大田社友會庭球部

少年庭球大會
期日　十月十七日午前九時開始
場所　滿鐵大田社友會支部コート

毛をはやす博士の藥
毛生藥フミナーンは皮膚科専門醫學博士田中友吉先生の發見せられたる我國唯一の名藥である専門藥なれば禿頭病に惱める人は勿論、特に冒毛、禿頭、稀々の頭毛、及薄毛、皮膚病の發毛にも……

へ毛
又は恰好な人男女の生へるべき所に毛無き人又は薄き其他毛の不足や不恰好に困ひて奇妙に毛をはやし脫け毛を止むる最新良藥なり
一圓六十錢◆九十錢◆五十錢◆三圓◆五圓
全國各藥店にあり品切の節は代金を添へ左記發賣元へ御注文を乞ふ
發賣元　東京市芝區田村町十八　東京藥院
振替東京三八三二一
大阪市北區老松町三ノ六　東京藥院
振替大阪五〇二七八
詳細說明書申込次第呈す

夜の玉手箱
無類一見恍惚夜の珍書

花の內容
夜の男女？夜の娛樂？夜の秘密？夜の戀愛？其他珍本十種
一冊……
切手一割增
◎大特價金壹圓郵稅◎
非賣品　梅ごよみ　春水作
珍本樂しみ京紙二冊…百名へ進呈
東京神田區表神保町十　新美堂

洗濯の出來る障子紙
特許專賣　サイト紙
總督府御用　京城本町三丁目
朝鮮一手發賣元　誠枝商會
電話三二六六

無上　ヒドキ粉膏
梅毒腫物下疳橫痃切疵火傷、痔疾等の良藥は
定價十五錢　廿五錢　世五錢　五十錢
本舖大阪東區淡路町難波橋通り　中井馬鑑製
御求めの節馬の商標に御注意を乞ふ

盛昌洋行
米欧雜貨、洋酒、食料品、陸軍及諸官衙御用食器
京城本町大和町
電話二二〇四番
振替京城一五四一番

購買公告
一、食糧品（細化院納）
右來る十月十四日午前十一時入札
詳細は府門前に掲示す
京城府

拂下公告
一、建物……
右來る十月十五日午前十一時入札
詳細は府門前に掲示す
京城府

大連取引所

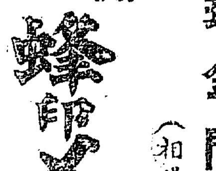
【大連】大連取引所の現物取引開始は未だ其の時期到來せず……取引所は其の取引を……なき……

取引所の配當　配當は四割の好況……

一運輸船乘客

◎九日朝入港新羅丸船客　一等（卄九名）今村好郎、山本一郎、松浦照雄、埔正之、西池氏外、津田賀、財ナツ、武田留介、淺井保、竹內毅彥、森田福太郎

◎九日夜入港豐丸船客　一等（二十三名）中村光吉、大河原米之助、外八名　二等（廿六名）三等（百十九名）


登錄商標
蜂印
蜂印いろは靴發賣元
現金問屋
（相場表進呈）
蜂印メリヤス
大阪市東區南本町四丁目
中川商店
振替大阪五三・電船場長二六〇五　二六〇六番

開店御披露
謹啓秋冷之候愈々御淸穆之段奉欣賀候陳者今般弊社出張所開設仕候ニ就テハ誠實敏速ヲ旨トシ左記營業科目ニ從事致シ諸事技術的ニ相運ビ遺漏ナキヲ期シ可申候間多少ニ不拘御用命被仰附度此段御披露旁々御願申上候　敬具
一般電氣機械器具ノ製造販賣
一般電氣材料及電用品ノ販賣
電氣土木ニ關スル設計出願並工事請負
內外電氣事業ニ關スル投資經營
大正十年十月三日
京城府黃金町二丁目五十六番地
株式會社　川北電氣企業社京城出張所
電話特長六〇八番

宮內省御用
煖房衛生水道工事
負請設計事工賣販作製具器
煖房。衛生。家內煖房、換氣、給水、配湯、排水、洗面場、和洋便器、汚水、分解處理
技師長　サニタリエンジニヤ　エチダブリユ、チヤルノムス
支店所在地　長崎縣　福岡市　大連市　臺灣
上下水道　都市。町村。各工場上下水道。測量。溫泉。配給裝置。鑿井。灌漑水理
支店所在地　東京市　名古屋　京都市　神戶市
須賀商會京城支店
京城府永樂町二丁目七十七番地
電話長一四〇一番
（明治三十四年創業）
主任　芳賀豐吉
（會主須賀豐治郎）　本店大阪

おいしいお菓子
サクマ式ドロップス
登錄商標
東京　佐久間製菓株式會社
特約店　京城西大門隅前　吉門商會

東京市大疑獄事

天下の耳目を聳動せしめたる東京市[illegible]事件の第一回公判は昨[illegible]

若い婦人に心の糧 沼田校長の人文學會

婦人雜誌は惡潮流に染まり世に氾濫し、講演會も概して通俗的の領域を脱してゐない、高い思想と新知識に憧る、若い教養ある婦人は心の糧を何處に求めてよいか判らないのが今日の有樣であるかうした心の試錬の道場を探してる教養ある婦人及男子に向つて淑明高等女學校長沼田笠峰氏は今度『人文學會』を結ぶことになつた既に贊助員として慶應義塾大學文科大學長川合貞一氏の承諾を得其の他桑木嚴翼博士、巖谷小波氏、下田次郎博士、石坂橘樹博士等の贊成をかりうけ先づ第一回の學術講座として前記慶應文科大學長川合貞一氏の『哲學と人生』を五回に續きの見當で開講するさうである此の會は高き教養を求める人々の集ひで學術講座と研究會をなす許りで純然たる思想や知識の訓練の團體である沼田笠峰氏が主事となり女學校の英語教師でたかね婦人會員である淸水雛子さん淺田雅子さん等が幹事である入會手續きは入會費一圓であり講座を開く場合には聽講者の實費負擔にするさうである。この會の性質につき沼田氏は「人文學會としましたのは文藝や哲學にのみ偏したりと言つて知識上の科學許りでも人間の精神を練つてゆくことは困難なので文藝哲學科學の三方面に亙つて組織的の講座を開いてゆき其もなる可く會員が要求する人達を求めてしんみり深く研究する樣にし時々會員の研究や思想を發表し合ひ良い書物の輪講輪讀をもやつて行度いと思ひます」と語つた

朝鮮劇壇の復興 朝鮮新劇團の一大合同と藝術協會の誕生

朝鮮の歷史には文學もあり音樂もあり舞踊もあり繪畫藝術も亦存じて居りながら其の綜合藝術である處の演劇に關しては何一つの傳統すら遺されなかつたそして國民は演劇に對して全く無理解であり無關心であつた處が茲に朝鮮の寂しい藝術界に黎明して

大正元年に至つて初めて覺醒の鐘が打鳴らされた東京物理學校出身の李基世君が内地の所謂新派劇に倣つて劇團を初めて組織し前後して金陶山君の率ゆる新劇座金小波君の率ゆる革新團の三つの演劇團が生れたそして其等の劇團は名二十名内外の男女優から成り京城に本據を始め西鮮南鮮各地に興行し勿論朝鮮語で不如歸、金色夜叉、琵琶歌、生さぬ仲、乳兄弟、月曉と云ふやうな新派芝居を其儘ソックリ舞臺に上場して居た夫等の運動には根深い據り處は無く俳優は唯内地の所謂新派芝居の滓を啜るのみであつたので聽て飽かれて

米國邊から

來た活動寫眞等に人氣を奪はれて衰頽の秋が來た藝星座は大正六年に文藝團と革まつたが昨年遂に解散し新劇座は連鎖劇等に遂推移して行つたが二月程前金陶山君に死なれて中心を失ひ殘された藝星座は團成社に各地に興行してゐるが一時のやうに熱愛されて居らぬ斯て折角興りかかつた

朝鮮の演劇

運動も愛に嫩の間から摘まれて終ふのかと寂しまれたが今度未だ若い朝鮮文化の中心地である京城に新しい眞摯な演劇運動が勃興して來た即ち斯道の急先鋒であり絶へず新派芝居直譯劇に不滿であつた處の李基世君並に京城醫學校出身の文人尹白南君それに

東京音樂學

校出身で朝鮮ピアノ界の權威者と謳はれる金永煥君等が中心となり普成專門學校長高元勳、平壤府一銀行々長閔大植、辯護士朴勝彬、同金雨永、同宋鎭禹、東亞日報社長金性洙、同主幹張德秀の諸君が之れを援護して主として

東西劇の研

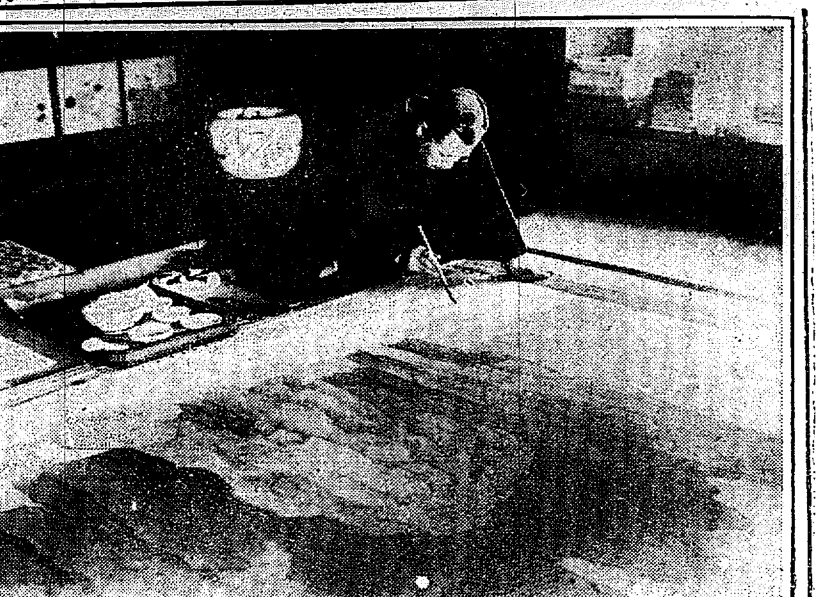
究及試演の傍ら東西音樂の研究及試奏朝鮮俗曲歌詞の研究改良等を目的とする眞摯なる團體藝術協會が誕生したと云ふ事が夫れであるが藝術協會は今は未だ試演場も持たず產聲を擧げたと云ふに過ぎぬけれども既に二十餘日に亘つて鍾路通り團成社で尹白南君の書き下した

『運命』李基

世君の書下した希臘の涙の二つの脚本に就き畫家であつたり普通學校の訓導であつたり相當素養のある團員十數名が熱心な稽古中であつたが愈々來る十七日から三日間城演了後は大邱で公開するに決し之を團成社で公開する筈であるそして

協會は引續

いて毎月一同位第二第三の試演を公開しつゝ未だ陽の目を見ぬ朝鮮劇壇に棹さし進むと云ふ彼等を到達させたいものである



帝展より＝蒼洲＝田中頼璋畫伯

日常生活費を輕減する爲めの妾の實驗……

小經濟を棄て、大經濟へ 釘本藤次郎氏夫人談

釘本商店

物價は稍落付いたといつても一度世界的大衝動に觸れて以來の生活費の膨脹は著しく假令、一般に多少の増收は得たりとしても戰前の易きには又比ぶべきものなく、常に此家政の料理には主婦の苦心する處であるが、樣々の職業に準じ主婦の職能範圍による家庭經濟法をきくに比較的複雜な大商店の主婦として立つ本町釘本藤次郎氏夫人は語つて

商家の主婦の持つ經濟は其根本經濟が俸給生活者の樣な限度的な者でありませんので從つて經濟の取方にも大分趣きを異にするもので支出の節約方法は何處も同じく研究すべき事でありますが商家の主婦としては單に其種の經濟ばかりでなく假令直接自らは店の小さい用事には手傳ひはしないまでも先づ其の直接の働き人である店員達の原動力の養ひに有形無形に力をつくす事が最も必要事だらうと思ひます、只今の處若者約四十名の店員が居り其の生活費の大多分は先づ食物でありますから强て之が節減をと云へば其の消極的經濟方法による外ありませんが、此食ふ事こいふものは働く人殊に若い人には餘程大きな慰安法であり延いては又活動の原素となる事でありますから私としては消極的の經濟よりも、寧ろ積極的の所謂活動力を養ふて根本經濟を増進せしめる事が眞の意味に叶ひ大いな經濟法であらうと信じまして定期の休業日などは無論でありますが平素でも少くとも夕方の食事だけには心致してゐます、之が多年行つてゐるます私の經濟法で幸ひに店員達もよく働いて十年以上の勤續者は少くなく二十四五年も働いてる者さへあります

硬式庭球に就いて（二）

軟球はミスを悲こして算するが硬球は反對にアドバンテイジを誇こする故に軟球のワン、ゼロは硬球ではラブ、フイフテイーンである以下同樣である、こゝに一寸選手諸兄に注意を促したいのである。それは常に淸潔なる服裝に必ず襟附のユニフオーム藥用でかくの如きは軟球の時代でも同じであつたが却て自慢で背はよごれたのが却て自慢であつた然し硬球では是非共やめねばならん相手に禮を缺くのみならずそれ自身も氣持が惡く外國では庭球の事を一名クリーンスポートこもいつてゐるくらゐである

プレイするに際しては、あく迄も紳士的態度を以て例へば仕合が濟めば握手をなし互に胸襟を開きあふが如く、決して野卑な言語行動はつゝしむ可きで、日本人のいつも人氣を博するは紳士的のためである、硬球界の恩師故三神八四郎氏はかつてマニラで開かれた極東オリンピック大會の際あの强敵ファルガスと顏を合せた、その試合中ファルガスは不幸にも痙攣を起した（硬球は病氣其他の事故の時は二分以内しか休めない規則である）然るに故三神氏は一時間餘彼れに休息を與へ再び仕合をしたがファルガスは又痙攣し殘念ながら棄權した、故三神氏の此紳士的態度は實に外人が口をそろへて彼に賛辭を與へ又新聞紙も競つて讃詞を連ねたのである、又斯界の天才熊谷一彌氏も試合の時見物人がアウトと云へば審判官がセーフと宣しても氏は常に衆人が見てる方が正しいといつて讓つてゐる、かゝる事は些細の樣であるが平常から修養してゐないこつい試合の時は本性をあらはし相手に惡感を抱かしめるので是非共スポーツマンとしての修養を

よく紙上にデヴイスカップ爭覇戰並にウインブルドンの試合の記事が載つてるがこの二つの試合が世界を代表する最大のトーナメントである、デヴイスカップ爭覇戰は一九〇〇年に米國庭球選手デヴイス氏のカップ寄贈によつて始まつたので今年で十五回續いて主に英國と濠洲が獲得してゐたのであるが最近二年はあの有名なチルデン並にジヨンストンを有する米國が保持してゐる、今迄の十五回の間には色々の名手出で英國ではドハテイー兄弟濠洲では、ブルークス並にワイルデイングが選出してゐる一九一五年から一九一八年迄はあの歐洲戰亂のため中止しその出征中不幸にも老雄ワイルデイングは名譽の戰死をした彼が若し今日迄生存してゐたならばかのチルデンも或は受太刀と驚せられてゐる、ウインブルドンの試合は古くから英國にて開かれ先年我清水氏はチルデンと戈を交へ活躍したのである

仁川神社秋祭 十日前夜祭執行 十一日神輿渡御あり

【仁川】仁川神社祭典は秋晴れの十日十一日の兩日最も盛大に執り行はれた十日夜午後八時前夜祭は行はれ定刻神職氏子總代祭典委員其の他所定の座に着けば祭典奏樂裡に一同平伏修祓の後御開扉があり次第の通り最も嚴肅に前夜祭を終る大鳥居の前より境内

篝火

神々敷千の電燈裝飾に亦篝を焚く鮮かさ參詣の人々雜閙通り拔けもならぬ賑やかさである斯くて祭の夜は更け翌十一日午前十時になれば公式祭は執行せられ直に同十一時神輿渡御行列、箱高張、紅梅色狩衣の猿田彥、金棒太廟錦旗、獅子高張りと續いて前驅神職の乘馬姿之に續いて大榊金幣の後に目も綾なる可愛らしい稚子行列に續き鎧兜に太刀はいたる數十の武者行列續いて四神旗の次に副齋主伶人太鼓と進めば

神輿

に數十の白丁によつて勢ひよく進ませらる、齋主齋員祭典委員長同副委員長亦之に從いて花と競ふ仁川藝妓の壯丁道囃を賑に渡御の行列數丁に亘る沿道は新々敷花建飾りに掃き清められ各戶は軒燈幔幕に國旗を出して秋の日和に目出度く終了した

岸博士懲戒事件

【東京電話】東京辯護士會岸清一博士、佐々木藤市郎兩氏の懲戒裁判事件は東京控訴院より十日東京地方裁判所に移牒し十二日午後一時より池田豫審判事兩辯護士を召喚取調をなし右取調べの結果を控訴院に報告して事實の決定をなす筈なり

煙火

第二の組は宏大なる一行を設らへて大芝居の一幕を演じ第三組は龍頭に人氣の大拂の行列等に消防組所謂櫓上にはこの御神社の印籠展覽會の催し第四の組祭典に人氣を呼び第一段と…振りで…であるにも拘らず…くて奏樂隊裝飾があり水車を利用し…

駒印ウヰスキー

今日の惣菜

●栗飯の炊き方 栗の外皮を剝き澁皮のまゝ一晩水に浸けて置きます翌日摺鉢に入れて澁皮を取り一旦洗ひ上げてから米と一緒に釜に入れて炊きます鹽ならば一升の米に一攫り醬油ならば七勺の割で入れます

龍山繁榮策

龍山の市況を復興せよ 各商組合の聯合的團體を作れ

龍山實業組合長 松本彌造氏談

私は龍山市況の振興策については痛切に感じて居る一人である、龍山は其始め呱々の聲を擧げた、當時は頗る有望に發展してるたが何時しか睡眠狀態に陷され其後引續き睡眠狀態に陷り容易に覺醒る模樣が無かつたが彼の世界大戰後・世界的大變革に促されて漸く目さめて而も騎虎の勢ひを以て擡頭し、大都市計畫に向つて諸種の新設、擴張、改革等旭日昇天の概ある進展振を見せつゝあるが惜しいことには經濟上の生命たる市況が依然として振はず今尙睡眠狀態にあるは是れ龍山市民の何人も認むる所であらう茲に於てか昨今漸く市況振興策の聲昂まり來たのは愈々心根から眼醒め來たのである、故に此好機會を外さず何等か具體的振興機關を設け一氣呵成に市況の繁榮策を講ぜねばならぬ、其には各商業組合の猛省を促して組合の第一回會合を催し協力同心以て各商組合の聯合的團體を作り一面には各町總代の聯合の參加を促し商品の賣出の如きは各町毎に夫々順番に一町宛つて華々しく打出し人氣を招來するにある所で次第に進展に伴ひ益々結束を堅め健實なる實現を期したいものである

亞鉛鍍平板浪板
拂底ニ付格安優良代用品提供
純亞鉛板 巾三尺 長七尺 厚サ亞鉛鍍平板ト同樣
面積 平板ノ拾八平方尺ニ對シ純亞鉛板ハ貳拾壹平方尺
價額 平板ト同一價格ヲ以テ提供ス
特色 面積ノ大ナル丈ケ割安ナリ純亞鉛板ナルヲ以テ鍍金板ニ比シ保存耐久力無限ニシテ錆ヲ生ズル憂ナシ
浪板 本品ヲ以テ幅二尺五寸、長サ八尺、五寸式リブ浪板製作御註文ニ應シ申候
廢品 純亞鉛ナル故ニ廢品ニテモ亞鉛地金ノ價格ヲ有ス
純亞鉛板ハ亞鉛引平板ヨリ高價ナル事ハ既ニ世人ノ知悉セラル、所ナリ弊店ハ茲ニ平板同樣ノ破格廉價ヲ以テ有利ナル純亞鉛板ヲ提供可致候間多少ニカヽハラズ御用命被下度候
大阪市西區幸町通り一丁目十七番地
銅地金商 中山弘一商店
電話新町七七六、七七七番、振替大阪五七九五三
營業品目
亞鉛鍍平板、浪板、各種鋲、力板銅、錫鉛亞鉛鐵、銅鐵眞鍮板線棒管釘其他金屬一式

鐵條鋼
米國製バーブドワイヤー（鬼針金）ケージ十二番並古シ新品右ハ米商會處分品ニテ特ニ破格ノ廉價ヲ以テ提供不拘多少御引合ヲ乞フ

松茸山々に薫る
昨松茸に一入其の風味をお味ひ下さい
良く利いて味がよく携帶便利な
橙酢の素
特約店
京城府 川西商店
仁川府 矢上丑之助商店
到る處酒屋食料品店八百屋に販賣す
製造元 住吉屋食品店
大阪市東區谷町五丁目

昇星の代表的自慢の新製品 萬年筆賣出し
正十四金鍍付正十四金白金體鍍付 インキ止式萬年筆 定價二圓八十錢 送料十五錢
正十四金白金付大へん先付（エボナイト二分八厘軸）インキ止式萬年筆 定價三圓五十錢 送料十五錢
今回販賣の新製品にして御試用の上御氣に召さず候節は御取替は勿論代金御返戻不苦候
是非一度御使用願上度候
萬年ぺんノ修理は完全に仕る可（目錄進呈）
京城本町 振替二二二三
ウツボヤ書籍店

一、公角材外壹點
右賣拂ス供給希望者ハ十月十日以降ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ
土木部釜山出張所

苗木
松樸二年生
慶南河東郡
南旨 河合角太

本誌鴨綠江節一部二十錢
郵稅二錢
第三版が出來ましたの今回はボケット用縮刷で新らしい歌詞が澤山あります鴨綠江節の宣傳を希望致します引替へ郵便お斷り致します
安東縣五番通二丁目
鴨綠江節研究會

胃がん 子宮がん 食道がん
心配無用良藥有質に妙癒患者直に服用有り中込者は藥内容無代詳報本舖播州明石相生町森末家

請負公告
一、家屋移轉工事
右來十月十三日午前十一時入札詳細ハ當府門前ニ掲示ス
京城府

子宮の出血は女の難病です
私の子宮の出血と云ふ難病を洗ハズ全快したて良藥を可病でお困りの方へ知らせます子宮出血は女の一番困るが早くは御全快さします御同様の人は三錢送り下さい本幸町播州明石市本間ゐさ子

白檀油代用劑
治淋新藥
ゴノサルビン
持久するも胃障害腎臟刺戟等の副作用を呈せざる優秀卓越なる内服治淋劑なり
原液藥あり 文獻郵呈す
製造發賣元 大阪市北區菅原町 三友製藥合名會社
一手販賣店 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店
關東代理店 東京市日本橋區本町 小西新兵衛商店

謹告
在仁中は公私共不一方御厚情を辱ふし尙出發の際は御多用中の處態々御見送被下有難奉深謝候取敢へず乍略儀以紙上御挨拶申上候
大正十年十月十一日
熊野惠賜

宮内省御用達
キッコーマン
天下一品
最上醬油
全國到る處有名の酒醬油店に有ります
野田醬油株式會社

TORYS
トリスウ井スキー
香りよく多くの酵と技と平物とを研究して快味を得らるゝ點 及び頭痛誘引のフーゼルを含まざる點そこに生活改善の使命あるトリス
185
壽屋商店
大阪市東區住吉町

小説 運命（二二）
原田東風

妻君は言ひ出すと却々聞かなかつた、青木は餘り進まなかつたが、それでも一ツは體の爲めに一ツは此の場合妻君の意志に任せるのが、不幸な妻君に對する自分のせめてもの心盡しだと思つた。

田舍へ往くと極まると、青木は却々に多忙であつた。仕事は急いで片付ねばならぬし、旅費やら土産や、妻君や子供の仕度など、それからそれと費用のかゝることばかりであつた。それでも幸ひに仕事があつた。それに知己や友人からは香典のつもりで、最後の不義理として出來るだけ拾集めた。それで漸く仕度が出來上ると、二人の胸には言ひ知れぬ感慨が湧いた。

『私等が往つたら貴所はさぞ不自由でせうね』

妻君は沁々と言つて、今更別れるのが心細げであつた。

『なアに、不自由のことなどはないけれど、併しお前に何時迄も永くゐられちやア困るなア』

青木は口でこそ平氣らしく言つたが、心の底には何んだかこのまゝ永久に別れて了ふやうな不吉な考へさへ起つた、暢氣なのは獨り美ーちやんだけで、美ーちやんには海邊の田舍へ往くといふのが非常に嬉しかつた。

『そんなに永くは居りませんわ三月か四月も養生して見たら大概樣子は分るでせう、それで好くなれば結構だし、いよ〳〵惡いと極まればつまり運がないんですわ』

『田舍へ往つてゐて惡くなるといふことがあるもんか、まア精々暢氣に養生をするんだな、毎日潮風に吹かれてゐればそんな病氣は直に癒るよ』

『え、さうなつてくれれば好いんですけれど……併し貴所には濟みませんわね……不自由をさせたり心配させたりして……』

妻君は心から詫るやうに言つて眼をしばだたいた。そして、自分にも遠い〳〵所へ往くやうな氣がして何となう悲しかつた

『そんなくだらん心配をしなくとも好いよ、俺一人になれば經濟上却て樂かも知れぬし、それに仕事も出來るから、之から一生懸命に働いて、お前の所へも精々送つてやるよ』

青木も何時になくシンミリと優しく言つた。青木が優しく言ふと妻君は尙更悲しく心細かつた。

『え、成るべくさうして下さいな……ですけれど貴所が大變ですわね、仕事をしたり、御飯拵へをしたり……せめて本郷に叔母さんでもこんな時に世話をしてくれると好いんですけれど』

『本郷の叔母さん……現在姪のお前にさへ面倒を見ないのが何うして俺の世話などをしてくれるもんか、好し、してくれると言つたツて此方から願下だ』

『さう言へばさうですわね……だが何うしてあんな薄情な人なんでせう』

妻君は沁々と言つて嘆息する

『一ツは俺が悟いからだかも知れないよ』

『否エ、全體彼アいふ薄情な人なんですわ』

『それもあるけれど、第一俺のやうな働きのない貧乏人にお前を呉れるのが不服だッたんだからなア、叔母さんのつもりでは金のある學士か何ぞに呉れたい腹だッたんだ……』

『又そんなことを……』

妻君は思はず顔を蹙める。叔母と肚の合ない青木は時々叔母のことを口に出ては罵つたり嘲つたりするが、妻君にはそれが自分への厭味や面當のやうに聞ねて、自分が叱られたり怒鳴られたりするよりもそれを言はれるのが何よりも辛く切なかつた

『イヤ、眞實だよ、つまり坊主が憎けりや袈裟までゝな、一ツはお前に當てやりたくとも俺の手前それが出來ないんだからも知れないよ』

青木は何時か眞面目になつて言つてゐた。

コロンボより
吉木彌三

歐洲航行の途漸くにして行程の半に達し候、此所錫蘭島は世界に有名なる紅茶の産地と知らる、所に有之候聞く所に依れば最初本島にては珈琲の栽培を企てたるものなりしが氣候暑きにも拘らず雨來の如く充分に生育結實するに至らず失敗に終りたるもの、由に候へども之れに屈せず紅茶の栽培を始めたる所見事成功したる所なる由に御座候彼等英人の海外に發展する又偶然ならざるを感ぜざるを得ざる次第に有之候従つて其の事業も頗る大規模なるものにて目を驚かしむるもの有之候長途の航海炎暑の苦惱の内に其の本場に於ける一杯の紅茶を啜る又一層の味を覺え申し候

物理療法
京城日報代理部（電話二七四八）

施術時間は每日午前九時から午後四時迄

△難病に悩む人は速かに物理療法を施されん事を御勸めします慢性の難病でも速かに快癒するものが澤山あります

△神經痛やリウマチス、脚氣や淋病性關節炎、睾丸炎、淋病性或はリウマチス性心臟病等は勿論のこと、慢性の胃腸病や腎臟炎や婦人病などには卓効が有ります

△痛風、イレキ、腋臭、樽疾や水蟲の如き頑固な皮膚病など藥の効驗ない病も全癒します。

胃腸疾患と タカヂアスターゼ

胃腸病治療上必要缺くべからざる強力消化素として多數醫家の賞用を博しつゝある高峰博士發見の本劑は其品質に、其效力に、常に多種類似品の追從を許さず、これ多年の定評なり。

内外醫家の實驗報告集あり無代進呈す

粉末錠劑の各種あり全國有名藥舖にて販賣す。

東京日本橋室町 三共株式會社
出張所 大阪淡路町堺筋
同 臺北市府後街

TA. X. 3

商業及法人登記公告

株式會社朝鮮殖産銀行ハ商業銀行ヨリ承繼シタル第二回及第五回社債殘額ノ內大正十年九月一日金五萬圓ヲ償還シ右社債ノ殘額ヲ金百八十五萬圓ト變更シタリ

株式會社漢城銀行ハ大正十年九月一日京城府本町二丁目八十九番地ニ支店ヲ設置シタリ

支配人選任。支配人ノ氏名住所京城府本町二丁目八十九番地閔德基主人ノ氏名住所京城府南大門通一丁目十四番地株式會社漢城銀行支配人ヲ置キタル場所京城府本町二丁目八十九番地

右大正十年九月一日登記

高陽金融組合ハ大正十年八月二十二日主タル事務所ヲ京城府漢江通三番地ノ十六ニ移轉ス

朝鮮木材株式會社監査役田中竹三郎ハ大正十年八月二十日辭任ス

右大正十年九月二日登記

合資會社中村運送店社員山田平作ハ大正十年八月三十一日其持分全部ヲ社員中村芳松ニ譲渡シテ退社シ中村芳松ハ之ヲ譲受其出資ニ對スル持分ヲ金一萬六千二百五十圓ト變更ス

右大正十年九月三日登記

支配人選任。支配人ノ氏名住所京城府初音町一百十五番地堀他三郎主人ノ氏名住所京城府永樂町二丁目五十五番地川崎良太郎支配人ヲ置キタル場所京城府永樂町二丁目二十四番地

大正土地建物株式會社取締役杉原虎男ハ大正十年八月二十五日辭任ス

龍山工作株式會社ハ大正十年八月二十五日各株ニ付金二圓五十錢宛拂込ヲ結了シ各株ノ拂込金額ヲ金貳拾圓ト變更。取締役執行猪太郎ハ京城府淸水町二番地ニ轉居ス

右大正十年九月五日登記

株式會社明治屋ハ大正十年九月一日第二新株ニ付金廿五圓宛拂込ヲ結了シ各新株ノ拂込額ヲ金八十圓ト變更ス

右大正十年九月六日登記

北棉業株式會社取締役辻武美、齋藤吉十郎、棚瀬軍之佐、野村正衛ハ任期滿了ノ爲大正十年八月二十九日辻武美ハ退任シ其他ハ重任シ大阪市西區天王寺北河堀町二千四百九番地兒玉一造取締役ニ當選同日就任監査役兒玉一造ハ同月二十八日辭任大阪市東區生玉町百二十五番地武內信一監査役ニ當選同月二十九日就任取締役兒玉一造ハ同日會社代表取締役ニ就任ス

右大正十年九月七日登記

合資會社町田商店無限責任社員町田文次郎ハ大正十年八月三十一日死亡ス

右大正十年九月八日登記

朝鮮土地經營株式會社ハ支配人高橋慶太郎ヲ大正十年九月五日解任ス

右大正十年九月九日登記

合名會社朝鮮貿易組合設立。本店京城府長谷川町百十一番地目的輸出入貿易及輸出入取引ノ仲介ヲ爲シ朝鮮ニ於ケル海外貿易ノ發展ヲ圖ルヲ目的トス設立年月日大正十年九月五日代表社員ノ氏名釘本藤次郎社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格京城府本町二丁目五十八番地金一萬七千五百圓釘本藤次郎同町一丁目五十一番地金貳萬五千圓篠崎半助同所武拾壹番地金一萬五千圓淀虎藏同所南米倉町武拾參番地金一萬五千圓辻本嘉三郎同府黃金町二丁目百六十二番地金一萬圓喜多宗一同府本町二丁目九十番地金七千五百圓植松萬之助存立時期設立ノ日ヨリ滿參拾ケ年

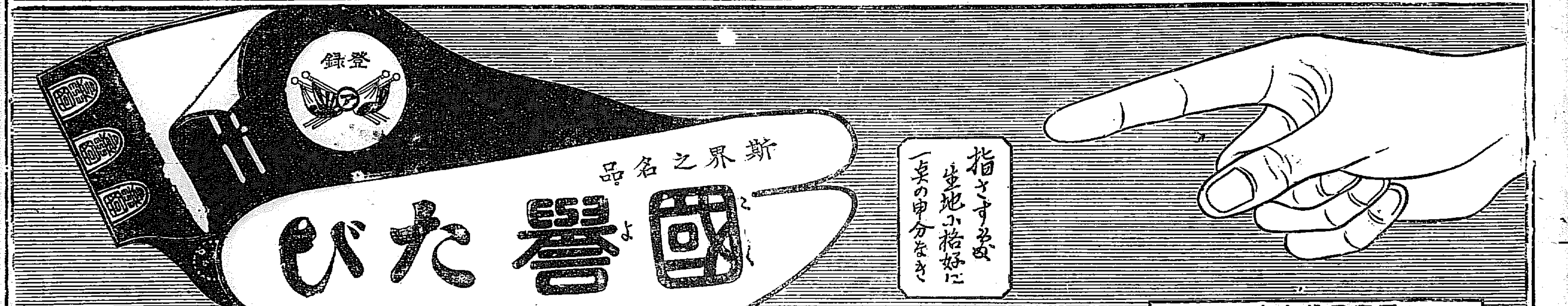
株式會社中村組取締役堀井源作ハ東京府豐多摩郡澁谷町大字中澁谷七百十六番地ニ轉居ス

朝鮮銀行ハ大正十年九月五日支配人中西喜久男ヲ解任ス

支配人選任。支配人ノ氏名住所京城府南大門通三丁目百十番地久田利藏主人ノ氏名住所京城府南大門通三丁目百十一朝鮮銀行支配人ヲ置キタル場所

右大正十年九月十日登記

京城地方法院



大阪市東區平野町五丁目 國譽足袋本店

价川輕便鐵道時刻表

北行

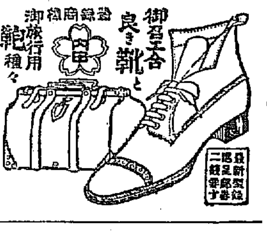
列車番 / 驛名	二	一	三	五	七
新安州發		前 [illegible]	前 [illegible]	後 [illegible]	後 [illegible]
安州發著		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發著		[illegible]	後 [illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發著		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發著		[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栄隅里發著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	
泉洞著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	

南行

列車番 / 驛名	二	四	六	八
泉洞發	前 [illegible]	後 [illegible]	後 [illegible]	後 [illegible]
栄隅里發著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
价川發著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雲興里發著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍興里發著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北松里發著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安州發著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新安州著	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京价川輕便鐵道

周易家相　京城明治町二丁目　岡村介石



御召合 良き靴と
御旅行用 鞄種々
東京市芝區櫻田伏見町角
内田靴鞄商店
電話座二五八五 振東京一八〇七

流經新藥ピスタリン
月經
閉止四五ヶ月以内に確實に目的を達し得られて優秀な效力を有せり藥價一瓶五拾錢
途料四拾五錢切手代用一割增
二錢切手添中越呈說明書
大阪北區曾根崎上一丁目三六番地
常盤藥院

模範 全乳
李王職御用 鐵道病院御用
場主歐米留學農學士
東亞牧場
（電話五三一番）

お顔には塗けた白さが上品で厭味のない
純無鉛
ホーカー白粉
（一瓶三十六錢）
ノリ、ノビ、ツキ共に申分ありません
白粉界の二大傑作
少しでも思ひの儘の美しいお化粧が出來る
襟筋には
家庭實用
ホーカー クリーム白粉
一瓶七十五錢
ホーカー本舖 堀越嘉太郎商店
電話浪花一四二・一四四・一四五
東京神田橋泉町東京一五六

この美味…… この滋養……
何方にも美味しく召し上れる萬人向な蜂葡萄酒は唯一の家庭慰安飲料として廣く推奨され　同時にドナタのお身體にも適ふ保健の滋養劑は無二の强壯興奮劑として普く賞讃されて居ります………

適用
夏やせする人　食慾不進の人　神經衰弱の人
營養不良の人　手足冷性の人　不眠症の人
精力衰退の人　貧血目眩の人　病後衰弱の人

美味滋養 蜂印香竄葡萄酒
東京本町 合資會社 近藤利兵衛商店

結核性疾患に卓効ある!!
醫學博士 齋藤醫學博士 坪山醫學博士 土田醫學博士 諏訪醫學博士 阪井醫學博士 實驗御推奨
正しき補血强壯增進劑
グアヤコールブルトーゼ

本劑の効用
卓絕せる補血强壯劑として醫學諸大家の推奨を蒙りつゝあるブルトーゼに可溶性グアヤコールを抱合せしめたる芳香甘味の液體製劑にして人體腸中にある蛋白と同一性狀を有するを以て吸收同化頗る容易にして赤血球を增加し新陳代謝を旺盛ならしむ是を結核性疾患就中肺結核喉頭結核腹膜其他總てのカタール性疾患殊に急性慢性氣管支炎喘息百日咳肺炎肋膜炎等の患者に服用せしむる時は咳嗽を鎭靜し喀痰を減じ盜汗を止め結核病竈に石灰の作用を呈し著しく食慾を增進し營養を補給し體力を增大し精力を附與し一般狀態を改善する等頗る卓效を奏す

種類及賣價
補血强壯增進劑 ブルトーゼ
神經性疾患特効劑 アルゼンブルトーゼ
脉管特效劑 ヨードブルトーゼ
呼吸器疾患特効劑 グアヤコールブルトーゼ
健胃補血强壯劑 キナブルトーゼ
各種共小瓶二五〇グラム入大瓶五〇〇グラム入
本劑は各地藥店に販賣す萬一品切の節は直接本舖へ御注文を乞ふ

說明書實驗錄進呈

發賣元 藤澤友吉商店

寛永御前試合 (112)

第一一二席 小金井芦洲講演

二三人の下郎がヒョイご屋根の間から覗くご道場が開ッ放しになつて居るから能く分る ○『オヤ〳〵之れは驚いた隣の御新造が鉢巻襷掛けで薙刀を振廻して居る向ふへ廻つた殿樣が木劍を取つて夫婦の仕合だ さだ『サアお出で遊ばせ 直『ウマ廣言を吐いた舌の根を打切つて呉る…… ○『ヤア夫婦喧嘩だ言ひ合の揚句に立合に來たんだ、此ア何方が勝つだらう △『さうさ幾ら意け者にしても殿樣の方が勝つだらう』種々噂をして居る中に井伊直人が一聲叫んで打ち込んで來る奴をヒラリご體を轉して横に拂つた薙刀で向ふ脛を搔ッ拂つた○『ア、殿樣が打倒れた』起き上らうごする處を突然袴の渡板の處へ薙刀をピタリご入れてウンご押へ附けた 直『アイタゝゝ痛い、參つた』さだ『何ごいふ御修業のなされ方でございます、是は大和流の獅子の岩石落し、未熟なる女子の爲めに斯樣な負方を遊ばすこは情なき事、サアお約束通り是なる金子を懐に遊ばして、何れへなりごも御出なされ、修業を積んで私に打勝つだけのお腕前になつたら屁つてお出で遊ばせ、左もなければ貴郎のお家ごは云ひながら、此の家へお入れ申す事は出來ません、お留守中はさだが立派にお守り致します行つて入らつしやいまし』突然襟髪ご腰の邊を攫んで道場からズル〳〵引つ張り出した、處へ向ふから飛出て來た下郎の作藏 作『ヤア御新造樣に醜い目に遇ふやうなお腕前では、迚も御奉公は勤まりません、アレ御覧遊ばせ、お隣の屋根の間から大勢覗いて手を拍つて笑つて居ります、羞づかしいご思つたら、何處へでも行つて立派なお腕前になつて入らつしやいまし さだ『コレ作藏何故那樣に向つて左樣な無禮を申上るお前が左樣な事を云に及ばぬ』ホッご息吐いて井伊直人、思はず知らず兩眼に悲憤の涙を浮べ始めて此の時に氣が附いて 直『ア、乃公が惡かつた、今が今まで何の心も附かずして只毎夜毎に城下へ出て賭碁を致し、父が腕前を以て得たる八百石の食祿を其儘相續致しながら、女の其の方ご仕合を致て打負けるこは我ながら羞づかしき次第、其方の申す通り是より何れへなりごも參り、十分修業を致し立派の腕前になつて立戻つて來て心を入れ替へ殿樣へ御奉公を致さなければならん』茲で本心に立返つて其儘プイご家を立出でた、跡でおさだが實家へ參つて父三十郎に話しをして殿樣の御前は宜きやうに願ひ留守はおさだが固く守りて居る直人は夫より江戸へ立出で傳手を求めて濱町の山伏井戸小野次郎右衛門の道場に入り粒々辛苦をして星霜五年の修業……、之なれば、ご云ふほご一廉の腕前ごなつたので……、次郎右衛門殿が 次『さて直人殿、今日は最早天晴な腕前に相成つたからモゥ故郷へ歸つて立派に身をお立てなさい是なれば何處へ行つても人に後れを取る氣遣はない』ご許を受け立つて立歸つて參りました奧州仙臺、五年前ごは打つて變つて屋敷は綺麗になり、道場の方ではエーヤッご氣合聲が聞ゆて頻りに仕合を致して居る様子、イヤ是は訝しい、五年の間主人が留守に致したのに下女一人にて持切れず屋敷替へにでもなり、是は誰人が住替へになつた事か何は兎もあれ内へ入つて尋ねやうご玄關の此方へ立上つて 直『頼む〳〵』女『ドーレ』女中がサラリ障子を開けて 女『何方からお入來になりました』直『一寸尋ねるが井伊直人屋敷は之であるか』女『左樣でございます、仰せの通り御當家は井伊直人樣でございます』直『何か大層道場で氣合聲が聞ゆるが彼は何人が稽古を致して居る。』

染物洗張師 清水堂 京城府漢江通三 電話七九四番

黒焼 朝鮮元祖一切黒焼所 まむし縞蛇も取揃あり 京城太平通一ノ一九 振替京城七一八 小松商會

御表具師 相田雅堂 京城…町…集會所前 ◆特に入念調製可仕候

將棋新手合 (完)

於京城旭町三ノ一 滿留木將棋所
▲七段 滿留木光治(東京)
△三段 熊谷順太郎(京城)
角落 ▲下手駒 熊谷氏 金銀歩四
圖は前號指了迄の局面

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂							香	一
	歩	銀		金					二
					王			歩	三
歩	歩	歩	歩	歩		歩		歩	四
	桂	銀		金		龍			五
歩									六
							龍		七
	飛		角			玉			八
香							桂	香	九

圖以後指手 滿留木氏勝
△四九玉 ▲四七龍 △四八歩 ▲三七桂 △同桂 ▲五八歩 △三九玉 ▲三七龍 △三八歩 ▲二七桂 △二九玉 ▲一九桂(ナル) △同玉 ▲一七香迄にて

總評 滿留木氏の勝 本局は最初上手方は四三に角を採りたるも、下手方も又七二に征を占めたるは良き策ごは謂ひ難きも一の手段たり然て八八飛ご廻るべきを七八飛の變手段を採りたる爲め指惡しき形を招致したり而して終盤に於て四四歩ご打たばまだ形勢混沌たりしに三九桂打ちの弱手を成せし爲め上手方に乘ぜられて遂に敗れしは是非もなかりし

皮膚科 外科 専門 扇田醫院 京城太平通二丁目 電話二二五八番

十月十四日

(舊暦九月十四日) 金曜日 ▲庚戌 ▲五黄 ▲暗剣無シ ▲先負 ▲牛宿 ▲建

▼五黄▲温厚なれば諸事成就すべきも濫りに進めば大損を來す
▼六白▲旭の登るが如く勢ひよき日自重して有力な後援者を得
▼七赤▲按排宜しければ豫期以上の利益あり開店求職結婚等吉
▼八白▲調子はよき日なるも利には疎く引受け離儀を生じ易し
▼九紫▲多大な利益を得る日僅まず憶せず攻撃に出でて上首尾
▼一白▲面目を失する事あり努力した割合に成績擧がり難き日
▼二黒▲押し付がましき事ある日面倒な問題は避くるに利あり
▼三碧▲内外共に纏れ事の生じ易く常の事は吉新しき企は凶
▼四綠▲滑りがちにして有難迷惑の事あり女は行儀を守るべし

たんせき ぜんそく に
御承知の 龍角散!

賞めざる人なき有名薬

空氣の冷氣と乾燥はこれから一層たんせき、ぜんそくの症を増します、此氣候の變更期にふと引いた風が元で少しでもたんせき、ぜんそくの氣味のある人はスグ病の出足を止めておしまひなさい手遅となると(肺炎)(肋膜炎)(肺結核)に變症して身の一大事を起します、たんせき、ぜんそくには重いも輕いも龍角散に限ります!!

登録商標 龍角散

左の病状の人は必ず試みよ
◎たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
◎ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
◎せき頻りに出で夜中眠り乘る人
◎流行感冒より起るたんせきの人
◎肺病にて常に力なきせき出る人
◎たん臭氣を帶び時々血の交る人
◎老人又は虚勞性のたんせきの人
◎音聲のかれ又は常に聲を使ふ人
◎百日ぜき又はしかぜきの小兒
其他呼吸器疾患のたんせきは如何なる悪性にても凡そ二三週間續いて服用ば其効力速かに顯はる

容態 一

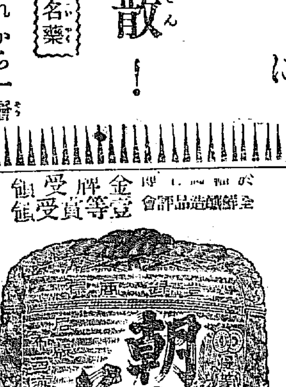
定價 二日分 二十五錢 一週分 九十錢 三日半分 三十錢 三週分 二圓 一週分 五十錢 八週分 三圓

本舖 東京市神田區豐島町 藥劑師 藤井得三郎 振替東京九一番 電話神田九二番

取次 全國各藥店にあり 本舖へ御注文は振替又は爲替及切手代用に願上候

◎新時代の新要求に依りて現出したる 最新型護謨ブーツ

本品は降雨雪天は勿論自動車自轉車汽車汽船鑛道鑛山工場乘馬其の他一般御活動者に長靴代用として最適品なり本品特許出願中
不用の際はサックに入れ携行至便
足袋十一文以上黒色 金參圓也
同十文以上 同 金二圓八十錢
同九文以上 同 二圓六十錢
同八文以上 同 二圓五十錢
茶褐色一組ニ付 金五十錢增
外ニサック一個 金參十錢
尚ホ外ニ送料實費申受候
御注文ハ振替ニテ御願申候
特約店募集 製造發賣元 東京市四谷區麹町十一ノ十二 電話九段二九四五番 振替東京五六六五五 中杉商店

於內國勸業博覽會 金牌受領 全鮮酒造品評會 壹等賞受領

朝鮮酒造株式會社 朝の花 醸造元 中崎
京城府黄金町二丁目 京城出張所

內科 胃腸病 診察時間九時至 石川醫院 電話一三九〇番

醇良清酒 大塚 合名會社 平壤出張所 平壤大和町 電話四八番

本品は屢々宮内省御買上の榮を蒙れり
シスター石鹸
(注意)
△浮石鹸は皆シスターにあらず
△シスターには石鹸、包紙共にシスターの文字あり
△シスターには浮製、煉製の二種あり
梁津石鹸製造所

秋風が身に滲む時 愛する者に贈る
婦人良藥 中將湯

母から娘に
この草枯時の冷込みや風邪から血の道子宮病は起るといはれてゐるから、一日三度中將湯をのむのが女の嗜みです。身體が惡いと、嫁入りをしてからも家庭がおもしろく行かぬものですと戒めて――。

姉から妹に
これから追々寒くなつて來ると、夜更かしなどは身體のためによくありません。殊に月經中には注意して、學校の勉強も餘り熱中してはいけません。頭痛がしたり、身體がだるいのは月經時には誰でも起る現象ですけれども、中將湯をのむと氣分が大層よくなるものです。又この藥は女の身體を丈夫にしますと敎へて――。

夫から妻に
中將湯をのみ始めてからお前の顔色が大變よくなつて來た。も少しのみ續けたら下り物もさまるだらう。下り物のある間は子供が出來ないさうだから、早く全快して、子供を生んでくれ。今日も歸りに懇々藥屋に寄つて中將湯を買つて來てやつたよ、と云つて――。

◎中將湯の効能
血の道―子宮病―腰足冷込―白帶下―子宮內膜炎―子宮外膜炎―不眠症―月經不順―ヒステリイ―頭痛逆上―產前產後の諸病

本舖 津村順天堂
本店 東京市日本橋區通四丁目
支店 大阪市堺筋大寶寺町

大阪商船汽船出帆

仁川出帆
南浦安東縣行 月十三日後五時出
△伊奈波丸 △伊良湖丸 △大阪行 月二十日後五時出
名瀬丸 月十六日後五時出
元山出帆
神津行 安平丸 月十四日後四時出
釜山門司宇品神戶大阪行 安平丸 九月十九日後五時出
大連出帆
上海基隆打狗行 臨健丸 月十二日後六時出
湖北丸 月廿二日前六時出
內地各港出帆主要航路
歐洲行 一ヶ月四回 北米行 毎月四回
南米行 一年四回 孟買行 毎月四回
濠洲行 毎月一回 南洋行 毎月一回
▼御注意◎御乘船客本船賃(八一割)時間前に御乘船被下度候
▲印御乘客御願△印船客御申
大阪商船株式會社仁川支店 電話二一二番二一〇番五五〇番
切符發賣所 仁川港取扱所 京城內國通運會社支店 京城鐘路 仁川本町 鑛用 仁川港町 郵田 電話七二〇番 六番 電話二一九四番

朝鮮郵船定期

◎木浦出帆(取扱店山野回漕部)
櫻島丸 十月十六日横濱行
新乾州丸 十月十八日大阪行
巨濟丸 十月十四日釜山島行
慶興丸 十月十四日濟州島行
全州丸 十月廿一日多島行
新義州丸 十月十七日仁川行
◎仁川出帆(取扱店堀川回漕部)
櫻島丸 十月十四日横濱行
新乾州丸 十月十六日大阪行
平安丸 十月十九日新義州行
全州丸 十月廿二日木浦行
盈江丸 十月十三日海州行
頭爛丸 十月十五日鎮南浦行
江原丸 十月十四日甕島行
◎釜山出帆(取扱店大池回漕部)
櫻島丸 十月十八日横濱行
成鏡丸 十月十四日大阪行
會寧丸 十月十三日下關行
鏡城丸 十月十四日新義州行
平壤丸 十月十八日北鮮行
金海丸 十月十六日浦鹽行
鎭城丸 十月廿四日鬱陵島行
浦州丸 十月十七日濟州道行
新昌丸 十月十五日江原道行
◎元山出帆(取扱店吉田運輸會社)
清津丸 十月十九日大阪行
京畿丸 十月十九日下關行
臨城丸 十月十四日江原道行
立神丸 十月十六日敦賀行
平壤丸 十月十八日清津行
晉州丸 十月十四日雄基行
平壤丸 十月十八日浦鹽行
京城代理店南大門驛前松原運送店 電話一一七〇番 本社は浦鹽及日本郵船會社大阪商船會社と連絡運輸の便有
京城 元山出張所海岸通 電話一〇二番
釜山支店 佐藤町 電話一八四番 四六
電話二三一番 二三二番 二三三番
朝鮮郵船株式會社

互光商會汽船出帆

第三豐盛丸 釜山發 日門司宇品神戶大阪行
第三豐盛丸 元山發 十月十四日元山城津清津行
△十月十六日城津清津行
取扱店 釜山 大池回漕部 門司 神戶 大阪 元山 田口回漕部

日本郵船出帆 (仁川)

△大連太沽牛莊行
高砂丸 十一月六日午前出帆
相模丸 十一月廿七日午前出帆
花咲丸 十二月六日午前出帆
郵船ニ依リ見越スル事アルベシ
仁川府海岸町一丁目 電話十番
仁川代理店 堀商會回漕部

賛化病院 京城府漢城町一丁目 電話四二番
內科 小兒科 入院隨意 毎日五名を限り施療す 醫學博士 古城憲治

……件第一回公判

【東京電話】代議士市會議員、會社重役七十餘名の被害を出し……地方裁判所刑事第三部……長係り檢事立會花井、寸山、磯……部各被告の外辯護士百餘名出席……長澤延次郎の外市會議員以下十三名……外卅四名並に……は十一月二十五日より十日……

學校の不設備を鳴らし セブランス醫專盟休
校舍増築教授の増員設備の完備

京城南大門外人經營セブランス醫學專門學校三年生全部が十二日突然同盟休校し學校側と生徒側と相對抗し形勢稍重大視せられつゝあり三年生全部が突然盟休の擧に出でたる原因に關しては學校側では何故か極力秘密に附して居るが事件は學生の要求の容れられざる爲めにありて同校は學生總數四十二名にて四年生八名三年生十七名二年生は一昨年の騷擾の爲め全員缺員にして一年生十八名で三年生十七名が從來より大體三ヶ條の要求を學校側に提出して

一、校舍の増築　二、教授の増員　三、設備の完備

で右三ヶ條の要求は數日前より學校側にて協議中の處校舍増築豫算約六萬圓にて教授は現在十三名を二十名に増員する及第三項の設備に就ては細菌學に關する設備を行ふ事で到底現在同校の資力にては即時斷行は不可能なりとし十日生徒側に其反省を求む可く二日間の猶豫を與へ熟考せしめんとしたが結束せる學生側は學校當局の煮え切らぬ回答に十一日一先づ登校の上要求の徹底せざる以上初期の目的を貫徹するまで盟休すべしと遂に三年生全部が休校し挑戰的態度に出でたもので學校側では秘密裡にこれが善後策を考究中で問題は三年生以外には波及せざる可く從つて遠からず雙方の一致點を見出し得可く測せられつゝあり

……本年は大々的志氣を鼓舞することになつた、漢江通三角地邊では花屋臺を出し踊物手踊で町内を練り廻り賑ひすることであらう。京町及び元町一丁目では旗、提灯、法被等を新調し又神輿を裝飾し盛んに奉祝するといふ、漢道社宅に於ても目下出し物の考案中である、其他各町に於ても負けず劣らず種々の獻策中であるが桃山遊廓では場所柄に藝妓などを紛裝せしめ特に色彩の異觀を張る由で今秋の祭典は近年になき大賑ひを呈することであらう。

東宮御名代にて 陸軍大觀兵式

【東京發電】來る三十一日代々木練兵場に於て天長節祝日觀兵式を擧行せらるゝにつき十一日指揮官左の通り任命ありたるが當日は聖上陛下御名代として東宮殿下台臨閲兵あらせらるゝ由なり

天長節祝日觀兵式諸兵指揮官被仰付　陸軍大將　男爵　大井成元

五千圓を投じた 蛇船と屋臺
京城神社祭典彙報

日を追ふに從つて市内には御祭り氣分は横溢してそう〳〵催し物は發表されて來たが當日の呼物は三券番合同の手古舞鳥追ひは素晴らしい人氣なるが十七日午前八時南山町新券番を出發して本町南山町倭城臺大和町新町本町五、四、三、二、一丁目南大門通まで十八日は本町南大門通り太平町黄金町明治町を午後五時まで練歩くが出手古舞に於うして奇觀を凝らしたのは黄金町二丁目の蛇船と屋臺である費用五千圓を投じたるもので二百餘名の大勢だが蛇船は神武皇后が凱旋歸東の際、延商に文武百官が寄物を積むで御見送りをする口碑に依つたもので樂器は總て古典的なものを使用するそうである黄金町三丁目は屋臺を四十七士に假裝したる少年組と思ひ〳〵に粉飾したる大人の假裝隊の同勢百五十名が市中を廻るそうであると毎夜各町で頃太鼓の練習にて早熱狂の態である

京城神社秋季祭典次第

京城神社祭典の次第は定められて現に印刷中なるが祭典は十六日午後五時天滿宮御本社へ渡御の儀より初められ午後七時前夜祭十七日午前八時大祭御發輦祭午後六時龍山御旅所祭十八日午前八時御旅所御神幸祭午後六時還御祭、天滿宮還御祭の順序にて崇嚴な祭典は執行されるが前夜祭の次第は

十六日午後七時御社殿を裝飾
午後八時齋主外一同着床
齋主御扉を開く
齋主奏樂諸員平伏
神饌を獻す　奏樂
齋主祝詞を奏す
齋主玉串を獻りて拜禮
祭典委員總長玉串を獻りて拜禮
神饌を撤す
齋主御扉を閉ず
奏樂諸員平伏各退下

渡御行列には御先導係、御幸行係、取締係御發幸台圓係、警護係、御輿送係設備係器物係保管係救護係用度係及庶務係の役員は夫れ〳〵定められたが總ては造花、リボンにて色別さる

龍山方面の催し物

來る十七日の秋祭につき龍山市内の前景氣は昨年に比べ頗る盛大に奉祝する模樣である、各町總代は、それ〴〵町民と協議し……

鞄は何處へ行つた？
元鮮銀仁川支店員の竊盜事件に關する公判

鮮銀仁川支店行員宮城縣生れ土肥治一郎(二)は昨年釜山商業を卒業した者であるが爾來仁川では初めて月給取になつた事とて天晴れ紳士に成り濟まして遊蕩氣分に耽溺し、奴の抱へ藝妓小一(二)と宜い仲になつた處から遊興費に窮し去る七月十九日夜宿直の際同室に備へ付の金庫から現金七千圓及び一萬數千圓の小切手在中鞄を竊取した竊盜に係る公判は十一日午後京城地方法院刑事第二部大峯裁判長係り村田島兩陪席判事係で開廷したが被告は藝妓小一と深馴染になつた事から今回此の始末になつたのも自分の爲だと出獄後は約束通り夫婦になる事になつてゐると已惚た脫線應答をやつて裁判長を苦笑させ竊取した鞄は其後破り十圓紙幣千圓束一個と百圓紙幣一枚を着服したのみで五千九百圓と一萬餘圓の小切手は鞄と共に銀行裏の塵箱に遺棄し其後の始末は知らぬの一點張で、裁判長から其捨てた金が判明せぬ限りは信用が出來ないと突き込まれても飽く迄主張する立會柳原檢事は懲役四年を求刑して結審判決言渡は十八日と決定したが大金入鞄の行方は永久の秘密となつて了つた

安田家墓地問題

【大磯發電】故安田善次郎氏は自分の先祖とする安田家の墓地を大磯別莊裏大王山上の北千疊敷(大凡五百坪)を生前より選定しおきたるより今後遺族は翁の意思をつぎ該墓地に壯大なる墓堂を建設し先づ善次郎氏の分骨を納め將來歷代の靈を鎭むる事とし此程同縣廳に出願せるに斯かる事は個人として許可すべき事に非ずとの指令あるや安田家にては何れも私邸内に建設するに餘計な文句はいらぬ自分の勝手だと頑張り居れり渡邊大磯警察署長等現場調査中にて許否決定せず

秋晴平南の曠野に兵機動く
秋季機動演習近づく

豫報の通り平安平原に於ける秋季機動演習は愈々來る十六日から南北兩軍共各聯隊對抗演習を開始することになつた、南軍は十一日平壤の兵營を出發し北進する歩兵第七十七聯隊は十一日平壤附近に向ふ進の途につきたる第七十八聯隊は十一日朝龍山驛發開城に下車し同地から新幕に向つて進軍したる多分來る十五日新幕附近にて遭遇戰に陣し翌十六日から南軍べく黄海道新幕地方に向つて野外演習を行ひつゝ南進する、北……

司令官第三十九旅團長林田少將の統監の下に兩聯隊の遭遇戰の火蓋を切り黒江大佐の指揮する龍山歩兵第七十八聯隊は谷村大佐の平壤歩兵第七十七聯隊を漸次遂擊し師團演習の爲め平壤城下に迫り集中する豫定である、北軍司令官たる第四十旅團長田少將統裁下にある大邱歩兵第八十聯隊は十一朝龍山發午後六時零臨時輸送列車で北行し十二日朝平壤に下車して鎭南浦街道を北進する、龍山歩兵第七十九聯隊は十二日迄に數回に亘り鎭南浦方面に輸送されたから十三日から平壤に向つて南下し瑞江郡地方に於て兩聯隊の遭遇戰が開始されるであらう、全統監司令官たる淨法寺中將は來る十五日午前九時五十分發で南軍の集合地に向ふ筈であるから十六日から聯隊對抗戰は開始され始めて南北兩軍は來る二十日を以て師團演習の遭遇戰に移るのである、大同江岸を距て、平壤城攻略戰が晝夜三日間に亘り壯烈を極めて平安の天地を振撼せしむるのである。

神社祭典に就いて京城府では撒水を續く

京城府の街路の撒水は九月限りで之を廢し十月一日よりは往來頻繁にして砂塵多き鐘路、黄金町、南大門内外、太平通りの各通りのみに撒水してゐるが岡崎町では近來天候續きで砂塵立ち籠めるより岡崎町總代雜賀元勝氏外町評議員町有志三十餘名は十二日朝府廳に押寄せ松府尹に面會して撒水の件を陳情し府尹より『調査の上然るべく取計らはん』との言質を取り十一時頃引下つたが府當局では古市町及三角地の交に電氣モーター設備が七八月の交に完成したので岡崎町方面に對しては本年より上水撒水を行つてゐたのであるが本年の夏は天候續きで豫算外の撒水を計上し既定の豫算額を費消したのであつたので更に追加豫算を計上し岡崎町のみならず京城神社祭典の大賑ひに就て市中に撒水する筈であると

小澤軍曹救援隊消息

【青島十一日發電】小澤軍曹引取りのため河田大佐は曾根大尉外四名を隨へ本日大連より當地に來りたるが小澤機を引取りたる上方策を講ずる筈なり尚攻澤大尉一行の救援隊を載せたる高丸は本日午前十時青島に歸來せるが其の報告によれば一行は九日無事目的地に向へりと

勞働宿泊所近況
どんな人々が泊るか　彼等の教育程度は　鮮人が多い

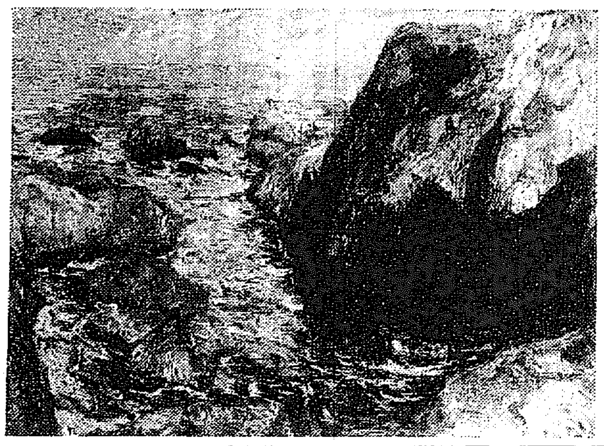
府内觀水洞和光教園が社會事業の一つとして鍾路三丁目に勞働宿泊所を設立し昨年十二月二十五日開場してから其の計畫が時代に適應した事とて宿るに家なきみじめな勞働者の之に縋る者漸く増加し一月には一夜の宿泊者八人位であつたのが二月には廿四人、三月は三十八人、四月は四十九人と増し五月には六十四人、六月には六十二人の多きに達し七月からは暑氣に向つて屋外や路上に眠き夜の夢を結ぶ……者は五十五人に減し更に八月の暑の候に入つて四十四人と漸減し九月には五十六人となつて居るが開場以來九月までの宿泊數五百四十八人延人員にすると一萬二千三百十八人の多きに上り此か内内地人十四人(延人員八十人)を除いた殘りは鮮人である。こゝに宿を乞ふ者は大部分三十歳未滿の働き盛りで中々の老勞働者もある、之を職業別に見ると雜役人夫の百五十九人が第一位で農業百七人……が九十四人、苦學生六十六人を初めあらゆる筋肉勞働者を網羅してゐる。教育程度から見ても過半數は文盲で高等普通校卒業者が六名、普通學校卒業七十七名、自分の姓名も書き得ぬ無學者が二百五十一名もある。係員は宿泊せる勞働者に貯金の必要を說いて之を奬勵して居るが彼等に貯金思想など毛頭なくそれでも勸誘されて七月に七人の有志が出で三十八圓六十錢の預金をしたが直に拂戻す者もあり八月には八人で三十五圓十五錢を積み九月には漸く彼等無學の徒にも貯金の必要が理解されて二十三人の預金者が現在七十四圓四十錢を積立てゝ居る

鍋島家見舞金を贈る

【東京發電】廣島縣坂下町の侍朋れにて無惨の死者と倒潰の罹災を出したる家族等に對し鍋島侯より之等遺家族に對して金十千の見舞金を贈れり

中央館落成
十五日より

……て永樂町商品陳列館前に新築中であつた朝鮮活動寫眞株式會社の活動常設館中央館は此程工事落成愈々十五日正午を以て賑々しく開館式を擧行することになつた映畫は帝國キネマの封切物及び辯士とオーゲストラは擬て報道した通り内地の錚々たる連中である



武石氏個人展覽會

元文展審査員故小山正太郎氏門下武石弘三郎氏は頃日來入城大村友之丞、中村健太郎、藤村忠助、賀田直二、釘本藤次郎、安藤又三郎、吉松忠郎、藤森忠三郎諸氏贊助の下に今十三日から本町二丁目三越吳服店樓上に個人展覽會を開催する、出品は三十四點外に近婦人裝飾界に問題となつてゐる描き更紗數點を裝飾する筈である、寫眞は同氏の作品『海の生活』である

住友翁に脅迫狀
大阪高津局の消印あり　府警察部にて搜査中

【大阪電話】本月八日大阪南區天王寺茶臼山なる住友吉左衛門氏邸に高津局の消印ある一通の脅迫狀を郵便にて送り込んだので同家では直に府警察部に提出したので大阪府警察部特別高等課にては住友家の職に關係せるに非ずやとて各方面に手配をなし極秘裏に犯人搜索中なるが今尚不明なり脅迫狀の内容は極秘に附せられ居りて判明せざるも何れにしても金錢を強迫したる凄い文句を並べたるものなり

大阪實業家連相互に告訴したりされたり

【大阪發電】門司築港不正事件に關し鳥徳藏氏を起訴し端なくも大阪財界に波瀾を捲き起さしめたる兵庫縣會議員中津樂園の佐野茂氏は大阪市東區北濱三丁目大阪石炭コークス株式會社取締役横田彌三郎氏より業務横領及詐欺の告訴を大阪地方裁判所檢事局に提起せられ又も新聞題として諸方面の注意をひきつゝあるが聞く所によれば烏氏を訴へたる石原佐野兩氏は同時に此告訴により被告等の不正行爲を……殊に本年に至り列車中にて起りたる重大事件も未だ迷宮に入り居れるが今回の事件により或は此重大事件の目星がつくやも知れずと云はれ居れり

機動演習從軍記者特派

近く西鮮の平野に於て實施の第二十師團秋季機動演習に際し本社は專ら軍事方面を擔當せる記者竹辻本友之助氏を特派從軍せしむる事とした斯の一萬數千の西鮮の野に活動せる狀況は宛ら手に取り觀るが如き思ひあるべし

楢崎氏入選

【東京發電】第三回帝展に京城南山町二町目楢崎鐵香氏入選せり

大本教神殿取毀入札

【京都發電】大本教神殿取毀しは、愈大本教側の希望を容れ京都府警察部にて引受け其の費用は悉く大本教より徴收する事となりたるが警察部にては神殿取毀し請負入札を一兩日中に發表し七日間の期間をおき受負者を定め本月中旬より下旬にかけ取毀しに着手する筈なり

鶴田氏入選

【東京發電】帝展三回洋畫部に鶴田吾郎氏は入選したり因に鶴田氏は本社繪畫部にて囑託を擔ひ世上の周知する處なるが昨秋は官目のエロシエンユを出品して名聲嘖々たるものありしと

中倉代議士邸家宅搜索

【佐世保電話】八幡製鐵所のシカマチ拔坑事件につき十一日午前九時政友會代議士中倉萬次郎氏を證人として喚問し續いて同氏邸の家宅搜索をなし有力なる事實を突きとめたるが如く事件は擴大を見るならん

日米人三十餘名大格鬪

【横濱發電】十一日正午ホーキンス、ステート號(亞米利加船)が横濱出帆に際し同船内にて米人三十餘名と日本人側車夫人夫約四十餘名が互ひに入り亂れ棍棒其他にて渡り合ひ血の雨を降らせたる事件あり原因は米人二名の俥乘逃げよりなりと

リウマチス 神經痛 内用の藥 パステル
どんな痛みも飲んでよくきく
實驗藥
定價 一五拾錢、壹圓、貳圓 送料無料
●最寄の藥店にあり、なければ本舖へ振替で御注文次第送附可仕候
本舖 東京市赤坂區新町三丁目卅二 製藥所 藥劑師 富谷宗吉 電話芝六二八〇番 振替東京七〇八一番

順川署で賊團逮捕

平安南道順川警察署に於て順川郡堂山面柏田里に賊團潛入せるを發見し十日午前五時これが檢擧を行ひ賊二名を逮捕し尚自動短銃及實彈三十七發其他不穩文書を多數押收せり

技藝女學校後援會

將來一家の主婦として家政を司どる若い婦女子に生活上必要なる實用の智識技能を授け婦德を涵養する事は刻下の急務で此の重大なる使命を背負つて大正四年九月再興した府内西小門の女子技藝女學校は爾來井上要二氏校長として鋭意經營の任に當り校風を刷新し内容の充實に努めた爲入學志願者著しく增加し現在生徒數は再興當時の四倍以上に達し尚學校の選擇と鮮内の女子敎育機關の缺乏とに由り府内は勿論朝鮮全道よりの入學及び寄宿養成希望者逐年增加し到底個人經營にては維持困難にて同校敎職員は物質慾を捨て犧牲的に敎育奉仕をなせる有樣なるより府内有力者相謀つて同校後援會を設立し以て之を後援する事とし美濃部鮮銀總裁を會長に賀田殖銀專務を副會長に、以下理事七名及び評議員相談役等を選定し會員制度に依り特志家より基金を募り或は音樂會を開いて維持費に充て本校の發達を圖る筈である

法廷便り

▲歸護士荒しの賊　山口縣生れ住所不定の料理人大西岩雄(三二)は去る八月十八日夜旭町三浦某方に忍入り現金七圓と財布と衣類を竊取し逃走して九月十三日府内南山町山土宅に忍入り……から金指環……現金二十……一圓を盜んだ外數ケ所を荒した者が十二日大原檢事から京城地方法院に竊盜罪として起訴されて李裁判長の公判に移さる

▲常習竊盜者　山口縣生れ無職……作(二四)は東京大阪方面を盛んに荒し廻つた常習竊盜者で此の程内地に食い詰めて京城に流れ込み十月上旬十八銀行支店の自轉車を乘逃げをした處から足が付き鍾路署大原檢事から起訴同じく李裁判長の係りで不日開廷の筈

▲惡雇人の起訴　府内黄金町三丁目貨商朴桂盛方雇人田伯山(三〇)は八月から八月に掛け雇主の隙を窺つて貴重金箱から十數回に二十八圓九十錢を竊取した廉で起訴され十二日李裁判長から審問された

おさこ敎會

●龍口法難會　府内旭町三丁目日蓮宗護國寺に於て十二日午後一時より宗祖日蓮聖人の龍の口法難を營み逸見司監の法話中生旭林旭華兩孃の奉納宗曲彈奏ありたり

見もの聞きもの

黄金館　十三日より特別寫眞上場實寫『海底動物』十二百尺新稽古『女難ひ』一卷新劇『浪花俠客』全五卷大活劇『風の魂』第七八篇四卷上場新派現代劇『須磨子』全七卷

京城劇場　ミツホ會一行十三日より三の特半井桃水氏作連鎖劇『乾かぬ袖』全十六場

紹介

▲名聲の化粧品　ナーカー化粧品は東宮殿下御外遊の砌御買上の光榮を始め供奉の貴顯紳士淑女の御愛用を忝ふして以來一躍其の名は世界に走せ爾來一般の需要劇増し殊に化粧下ホーカー液及高級クリームのホーカーオナーはキメを細かに肌アレを防ぐの特効ある爲め時節柄著しく人氣を集中しつゝあり

▲川北電氣の開店　株式會社川北電氣企業社は今回同社九州支店所管の下に京城府黄金町二丁目九十六番地に出張所を設け朝鮮滿洲方面に自社製品たる電動機發電機變壓器計器類を初め一般電氣用品の販賣に從事し特に同社獨特の電氣事業設計出願工事請負等に當り技術の位に發榮する由當地電氣事業熱の盛なる昨今さて斯業の便宜多大なるものあるべしと因に主任者は東京帝大出身の大場氏なりと

▲取消　十月十日附貴報第五面に陸會の公金費消と題する記事あるも本會々計には絶對に斯の如き事柄なく且記事中の孝子洞町總代樓應鎬なる者は本會と何等關係之に無之候間右御取消被下度候大正十年十月十日京城黄金町二丁目一九三大正親睦會

今日は義州（會場未定）

五千號記念寫眞各地巡回日割
十四日　安東縣劇場
十五日　兼二浦劇場
十七日　鐵原小學校
十八日　元山小學校
十九日　咸興劇場
二十日　京城歸着

毛布處分賣
米倉庫抵當流處分
大特價 純毛布一枚 大特價 鼠茶白毛布 大特價 鼠茶毛布 ……
特價 一圓五十錢　三圓　四圓　六圓八十錢　七圓八十錢 ……
……市内は御一報次第配達仕候 代金引換 大阪市南區……六〇七九八〇……
毛織物問屋 霜浦商店

京染
御地方は注文の藥品御作居候
御紋服御注文は今
必ず御染替品も御一所に
秋も去り、冬が參りました 御染替品の御手入れは只今から 新柄見本も澤山取よせました
ゑらぎ屋京染店
京城本町三丁目 電話長三〇六八 振京五八三

黄金　拾月號要目
……成金秘訣……成功の原則……
會社重役の金儲法◎金滿家の利殖
……拾割活用法……
發行所 東京市小川町……

危險なる小兒のかぜ、ねつ

◈秋季と寝冷

時候の變目、殊に暑さから冷氣に向ふ此頃は感冒に罹る者が多い、殊に幼兒には寝冷かぜの注意が肝要である。感冒から肺炎、實扶垤利、チブス、疫痢杯に冒され易く、且つ最も危險な病に罹り易い時であるからイザといふ場合に狼狽せず、早速手當を怠らず且適藥を服ませるがよい

◈小兒には小兒の藥

世間では此兒は熱があるからと言つて大人に服ませる分量の藥を無暗に服ませたり、何ホンの幾分位杯と打捨て置くのは大變な誤りである。大人と小供とは體質が違ふから同じ成分の藥や分量を用ふるのは却て間違の基である。小供には特に小供の爲に作られたる藥を服ませねばならぬ。

◈小兒解熱藥オイン

其目的に適つた理想藥は廣い日本にタツタ一つある。それはオインである。オインは小兒科專門の山口醫學士の方劑に成り稲垣醫學士の實驗證明に係る滿七歳以下の小兒專門解熱藥で、丹平製藥專門藥學士連が嚴密なる監督の下に調製せられ、主藥には最新の解熱藥を配伍し、連服して副作用なく、胃腸を害せず、且つ小兒に服ませ易く其効驗の迅速と正確なる點に於て他に類なき特長を有してゐる。今やオインの眞價は普く世上に認められて「コドモのかぜねつにはオインに限る」との賞讚を博してゐる。本劑は小供のかぜねつ、流行性感冒、百日咳、麻疹、肺炎其他熱病一切に驚く可き効がある。子達のある家庭には是非御用意が肝要である。

◈大人のかぜとたん咳

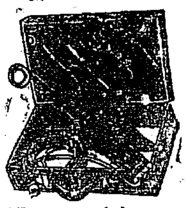
これからは子供許りでなく大人の感冒や呼吸器を惱され易い大人の感冒ねつには蛇印アンチピリン丸が安全第一のかぜ藥として世に定評である。
たんせきには呼吸器散が一番確かに効く、以上三種共に大阪丹平商會の特約販賣品で定價二十錢から藥局藥店の店頭に有ります。大阪順慶町三丁目丹平商會本店東京新宿町丹平支店其他全國內外の各藥店で販賣してゐる。直ちに家庭に御用ゐられ

◬漢字の崩し方がすぐに分る
習字兼用 草行書字引
本美製作・正價
◬上卷下卷合本
◎◎上卷は普通實用手紙用語・草書字引にして
◬之迄の草書字引より頗る便利なる
書家小野鵞堂先生高足大日本から
會長神郁晩秋先生の
本を事なる草書にして◆上卷は日常用ふるあらゆる漢字を草書にて書き崩し方の分らない文字をスグに引出し得る様に書き
さなし全部之に讀方を附して頗る便利に編纂し◆下卷には專ら手紙文の用語◬祝儀◬香典◬封筒◬端書◬喪式
東京青山六丁目一八 有教社

◬萬人必携
諸願屆 證文 契約書式
（實用全書 第四編）
◬尚此外に（一）日用字引（二）手紙文（三）祝賀式辭と挨拶の全四冊合本で發賣
諸種の願書屆書、證文、契約書の書方を知らない爲に思はぬ損失や失敗を招く事が多い。本書は誰にも分り易く官公署へ出す所の届書、營業上の諸願屆書式、兵事上の諸願屆書式、證文の書方、契約書の書方、土地家屋物件の賣買及貸借證書の書方、委任状、願書類、證書其他あらゆる場合にも詳細に漏れなく網羅し如何なる場合にも心配なし
◬特價 金一圓八十錢
東京赤坂區青山六丁目七三番 有教社

小學教員師範 入學
○本會は帝國大學教授文學博士高楠先生を會長とし專ら志望者の爲めに本會獨得の受驗準備講義録を發行し多數受驗者中必ず合格の榮冠を得せしめんとす。
◬東京市青山六丁目 日本師範教育會

電波治療機 皇室御用品

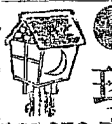


米國電氣王トーマス、エヂソン氏發明ラヂオレーヤー機
電流理光線の人體に及ぼす偉大なる効果は本機の本邦に紹介せられて日極めて淺きも既に我國上下一般の家庭に賞用せらるゝに到れり。本機は二三分間の應用能く頭痛、齒痛を速止し頸肩、胃、子宮等の疼痛を治し、十數年來難治のリューマチス、神經病を根治し、大學病院及び專門の博士連により見放されたる難病患者を僅々一週間にて快癒し、凡ゆる藥を用ひて効なき慢性の胃腸病に使用して十數日にて治癒せしめ多年慢性の胃腸病に使用して…
電波治療器發賣元 ラヂオレーヤー商會
東京本郷一の九電話小石川六二四振替東京五二四七

細菌學用 醫家用 蠶業用 顯微鏡 各種
ライツ社製 新荷着仕候
株式會社 後藤風雲堂京城出張所
京城府南大門通三丁目

演藝案内

大正館 ◎悲劇 迷の果 全五卷
◎舞踊劇 流砂 全五卷
◎悲劇 尾張三郎丸 五卷
喜樂館 怪刀虎王丸 全七卷
京龍館 ◬女武者 ◬質屋の娘 ◬關口彌太郎
都にあこがれて 全五卷
第三の眼
山中鹿之助
浪花館 浪界大立物 龍甲齋虎丸一行
浪花座 山村運秋大温習會
壽館
黄金館 ◎劇 眞花俠客 全五卷 ◎星の魂
乾かぬ油
京城劇場
須磨子 全七卷

珍書

珍書 密書

橋都醫院 院長 醫學士 橋都芳樹 平壤幸町 電話三五五番

釜山商店案内
洋鐵鋼鐵道船舶建築土木材料其他工業諸器械附屬品商 角野商店
酒精 燒酎 西貢米 碎米 砂糖 麥粉 福榮商會
洋酒・罐詰 糖粉・官煙 あづまや
ふくまく

足袋 つちやたび
本社 久留米 支店 大阪 東京

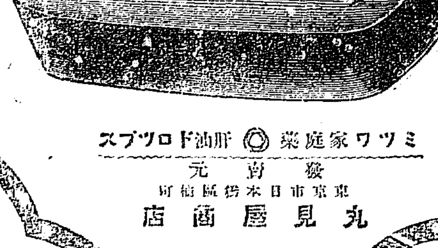
ミツワ石鹸
本邦人の容貌美に叶ふ家庭石鹸

石鹸の純不純を試驗するには、先づ石鹸を亞爾箇保兒に溶解すると、純良の石鹸なれば透明なる溶解液が出來る。これは遊離脂肪を含有しない證據である。若し透明液に沈澱を殘さないならば、それは混合物が無いからである。更に「フエノールフタレイン」を以て、遊離の亞爾加里を驗して、反應を呈さなかつたならば、其石鹸は化學上の純石鹸として推賞されるのである。然し本邦人の皮膚に適する化粧用石鹸は、單に化學上の純石鹸であるといふことで滿足することは出來ない。ミツワ石鹸は化學上の純石鹸たると共に、皮膚の衞生を目的として一般家庭に於ける、浴用、化粧用として合理的の實用品である。

一、原料を精選し、脂肪に香料に、苟も刺戟を感ずべき成分を含まざるものを用ひず
一、濃雅の芳香を有し、適度の溶解性を具へて、而も浴室に用ひて半途に溶け崩るゝ憂なし
一、本邦人の皮膚毛髮の洗滌に最も適合す
一、頗る實用的なる故に、家庭經濟に叶ふ德用品なり

◎ミツワ石鹸 定價一個 金参拾參錢
◎赤圓ミツワ石鹸 定價一個 金四拾錢
◎圓形ミツワ浴香石鹸 三十錢 金四拾五錢

監督技師 工學士 藤野太治郎

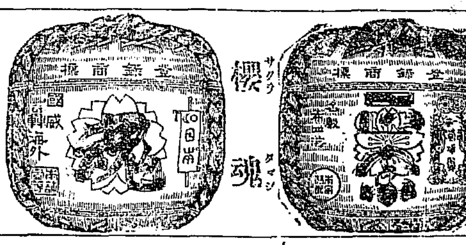


ミツワ家庭藥 ◎ 肝油ドロツプス
發賣元 東京市日本橋區馬喰町 丸見屋商店

內科 小兒科 院長 小林病院
醫學士 小林千壽
京城旭町一丁目（電話九六一番）
入院隨意 普通病室 隔離病室

新下劑 ラキサトール
一般便秘症特に常習性便秘症に對し奏効確實なる理想的藥劑として全國各公私立病院及多數臨床醫家に處方せらる
實驗報告書無代進呈
全國知名藥店に販賣す
錠劑及粉末の二種類あり
發賣元 大阪道修町 株式會社 塩野義商店
東京出張所 日本橋區本銀町三ノ九 振替東京五四五五番

櫻正宗（サクラマサムネ）



櫻魂（サクラダマシ）

釀造元 山邑酒造株式會社 兵庫縣灘魚崎
發賣元 山邑酒造株式會社 京城支店 京城明治町一丁目

ろいしき
古方の治療も効なく困難の人決して心配は無用當院專門藥は唯一の秘藥新に發明されたキラズ美しく治ゝ責任製劑御用の方は申込まれよ
和歌山市 痔瘻專門藥院

TUYOL
治淋新藥 ツヨール
下山、慶松、朝比奈、田中、岩川 各博士證明 實驗檢定
殺菌力的確 利尿顯著 副作用絶無
本品の效驗的價値は陸軍醫局も参照
廿粒五十錢 百粒二圓五十錢 四百五十粒臨床報告贈呈
製造元 東京市日本橋區通旅籠町 ツヨール商會
發賣元 大阪伏見町 日本國産洋行

專賣特許
スミレ黒香油（クロカウユ）
鬼に金棒 髪に黒香油
お髪の化粧えもいはれぬ美しさを增す
日本の國に只一つより外にないモノ
▽おめしものはよごれませぬ△
東京市横山町 平尾パール

朝鮮の生命保險業
開拓の餘地大なり
第一生命保險社長 矢野恒太氏談

朝鮮に於ける生命保險事業に就ては實際に當りて調査研究したる事なきを以て別段發表すべき考へも材料も所有せず只內地に於て各方面より調査研究したる結果としての私の考へは朝鮮に於ける生命保險事業を發達せしむるには朝鮮人の經營に依る保險會社を朝鮮に新設して是れに依りて鮮人の

保險思想を
開發せしむる事が最も必要である故に朝鮮にも一ツ位生命保險會社があつてもよいと信じたのである私は鮮人有力者にて計畫されたる朝鮮第一生命保險會社の創立に對して多少の相談を受けたのであるが手習をせずに清書をする事がむづかしいのと一般同業に困らず殊に保險事業は素人では經營困難であるから最初は之れを止めたのであるが是非やりたいとの希望であつた兎角內鮮人の間を疎隔せしむる運動者のある今日の場合に於て強いて之れを計めると云ふ事は其結果に於て或は保險事業は內地人をして獨占せしむるものなりとの誤解を招き內鮮兩方の不利益となるのであるから全部の

經驗を提供
し恰も弟の如く之れを援助する事にしたのである鮮人保險思想の普及は諸種の關係上鮮人の力を以てせなければならぬまれには朝鮮に於ける保險會社を急先鋒とし其經營を擴張して行く事にならう。朝鮮人に對する死亡統計、衛生狀態等も確實に分つて居らぬから內地保險會社も割込んで營業

經營は困難
であらう又朝鮮は農業者が多いから保險の必要は稀薄であり保險契約金額も少い事と思ふが兎に角朝鮮に於ける保險事業の將來は開拓の餘地充分あるのと又一面社會奉仕の一端として助力したい

實際貿易額
五、六億を除く外大部分は投機的取引に屬するものなり上海市場に於ける塊相場は國際的に重大視せられ『ロンドン』『ニューヨーク』印度等と並稱せられ、優勝の地位に立ち獨立的色彩を放つに至れり支那經濟界の中心にして爲替の中樞たる上海は地方都市の發達に伴ひ地方都市の爲替賣買金額增加すると共に上海取組高の增加するは自明の理なり殊に近來大連貿易の發達著しく

上海市場に
向つて日下銀の買付け盛に行はれつゝあるが買入高の餘りに多額なるに大なる驚異を與へたり既に今日迄に大連の買入額は三千萬圓を超過したりと唱へられ上海市場に於ても一兩より漸騰し今六十兩を破るの大激動を來し過中に捲き込まれ支那側に於て破産者頻出すべき傾向を生ぜり、邦商間に於ては輸出貿易業者は大なる打撃を蒙れり)大連の買入れは當地にては『スペクレーション』と解せられ居り大なる興味を以て成行如何を觀望しつゝあり

決濟曲折
京取市場決濟問題に就て四十五萬圓の出所なきにより折角の決議も腰を折られて行惱めると既報せるが更に十一日午後四時よりの調定委員會に於て協議を重ねたる結果四十五萬圓中十萬圓は川崎氏五萬圓は新田氏

分擔調金
することゝし殘金三十萬圓を京取市場及び信託の兩會社の斡旋の下に仲買組合に於て銀行より借入れんことを協議したるも尚決議進行を見ずして十一時散會せり十二日午前九時よりは更に最後の調定委員會を市場樓上に於て開催せるが調定委員中には尚自己の利益をのみ主張して

全體の利害
を無視する我利連中もあるやにて容易に進展を見ざりしも兎に角に曲りなりにも息を付けらるべき情勢なるが兩會社側の態度が如何に交渉の衝に當らんとする誠意なきは決濟談の進行上徒らに遷延曲折を重ぬるが如し

決の衝に當るが至當である唯問題は一個人の問題でなく京城金融界全體の問題で公の問題である故にこそ金を貸し出せばいゝと云ふ問題でない銀行團卒直の意見を聞くことが必要である今日私は商銀の岩崎專務の意見も質したが大體私と同意見である從つて兩會社の社長が口をきけば貸出しをするか否かは尚明答は出來ない

京城財界の問題である
豐田實銀專務談

銀行より借入れせんとする三十萬圓に就き十二日午前川崎氏は殖銀に豐田專務を訪ひ懇談する所ありたるに就き豐田專務は語る「銀行は強て京取株に付いては警戒を加へて居た譯は々關係のない者である然るに今更に渦中に飛び込むは如何がな者であらうか篤と研究を要する問題である京取現下の狀態は誰か〻言ふた如くモルヒネ分配の過多の結果である故問題に關係せる人々が解

現信拂込完了
京城現物取引信託株式會社拂込は十二日を以て全部拂込を了し又仲買組合に割當たる八百五十株も全部拂込を了せり京取市場紛糾の折柄にも拘らずかく拂込の順調なるは同株の前途に對する人氣の良好を推知するに足るものあり

東拓諸貸出高
京城支店の分

東拓京城支店取扱に屬する諸貸付金總額は九月三十日現在に於て三百九十三口一千七十五萬五百九十二圓にして八月末に比し四口二十一萬七百五十二圓增加せり其內容如左

種別	口數	貸付金額
年賦	一〇六	二、七七〇、六三五
定期	二八六	七、七三八、一七〇
代理貸	一	二四一、七八七
合計	三九三	一〇、七五〇、五九二

上海爲替相場
朝鮮總督府囑託上海駐在林太郎氏は上海爲替相場に關し左の報告を爲せり

由來上海爲替相場の變動は「ロンドン」銀塊相場に基きたるが故に當地爲替相場の研究は根本を「ロンドン」銀塊相場に置きたり然るに近年支那側に於て金銀買投機、金、昂上し爲替相場に影響を與ふること增大し上海に

北滿小麥粉影響
『奉天電報』國際收報の掲載する所によれば米國より大連に輸入せる小麥粉は數十萬袋に上り三井洋行にて四十萬袋購入の契約をなし近く續々北滿方面に殺到し來るべき模樣なり右到着の上は哈爾賓地方に於ける現在の北滿小麥粉は大なる影響を受くべしと察せらる

天氷倉こ滿鐵
滿鐵京管局にては朝鮮天然氷倉庫會社の從來の採氷地點たる仁川水道水源地上流に於て在來の貯藏を同社に提供する外今回更に上下兩方面の河岸に沿ひて約一哩の軌條を敷設して採氷運輸に利便を圖る事となり貨車線の如きも既に夫々增發に內定せる由にて在來の採取地のみにても一回優に六萬噸の採取可能なる鐵橋下流の新李王家採氷地たる同社の新採取地には永登浦土管工場線を延長する筈なるを以て該地點の採取高又六七萬噸を下らざるべき見込なりと

（朝鮮銀行券 十一日現在左の如し）
發行高 一〇七、〇九三、八〇三
正貨準備 五五、五〇一、二三三
保證準備 [illegible]

（日銀帳尻 九日現在左の如し）
發行高 一、二四一、三〇六
正貨準備 一、二一四、一〇〇
發行餘力 一二〇、〇〇〇
貸出高 八九、三八二

（京阪金利 十一日現在の如し）
	東京	大阪
コール	二、〇〇	二、〇〇
無條件	一、九五	二、〇〇
翌日物	一、〇〇	一、九五
六十日物	一、〇〇	[illegible]
通知預金	二、〇〇	二、一〇

調停不進
社長の喰言

京取市場に於ける京取株受渡の紛議は既報の如く組合總會の決議を以て正副委員長を合せて七名の調定委員を選び釘本、天日兩氏立會ふ十日夜昨報の如く八箇條の調定案を作り之が會社の受株一萬五千株を組合に於て引受くるに要する頭金四十五萬圓の調達に對して委員長、峰岸、日向井正副委員長頭川崎の諸氏は十一日朝來釘本社長を自宅に訪ひ過日延議の一議に調停談を持出せし際洩らせし通り市場より救濟資金の支出方を要望する所ありしが釘本社長は全然之を拒否し長時間の會談も何等得る所なく正午過ぎ散會し川崎氏は組合員の納付方に付協定する所あり川崎は頭金こして十萬圓を支出し新田氏にも五萬圓支出方を要求し自餘の三十萬圓は組合員連帶責任を以て銀行より借受けて如何この意見出で調定委員會に提案せし爲め午後四時より再度調定委員會を開催せしが川崎氏は十萬圓支出を確答し新田氏亦十五萬圓を諾し更に三十萬圓の融資を銀行に交渉すべく調定委員會に諮りて夜遲くまで協議したるが問題は新田氏の五萬圓の連帶金融に十萬圓支出及三十萬圓の連帶金運動に至り新田氏は熟考の結果支出し難しこ回答し本日兩氏の證明なき限り散會し今朝來再び開始したるが今朝の結果不日再會を期して散會しつゝあり

罪の一半は銀行に在り
今回の京取組合に關する紛糾が容易に解決せず一般財界に多大の打撃を及ぼす

軟派の捨鉢
京取決濟談進行せず今朝の組合が調停委員を擧げ五名の調停委員は京取信託兩會社之れに正副委員長を合せ九名と爲り之れに依つて決したるものに對しては絕對服從の義務あるものとして全權を委任されたる委員會の決議に對し今後軟派の首領として今回の問題の元兇とも云ふべき新田氏は別項の如く五萬圓の支出を拒否し暴りたる爲め事件の解決は更に一頓挫を來せるが之れ新田氏の...

重役の無責任
銀行の不信こ共に京取重役の無責任も亦非難の聲高し元來今回の紛議は釘本社長の聲明に依れば買方賣方何れよりも頼まれしものにあらず市場混亂の窮境を見て...

陽發の前表乎
定期の軟調續きへ先限が僅か十枚の商內で値付けは延べの大株は始ご八カイにて値を付けるこ云ふ強弱無いの始末だから此先無相場の如く...

北浦たより

德川公こ秘書
... 大會を開催することに決せり

遲延に遲延を重ねる罪は銀行市場及信託組合が凡て策を弄し過ぐるか爲
めに與ふるに至りたる原因こしては取引當事者の無誠なる取組に依るものなるが調停談の遲延は...

京取々組に紛議を重ねるや一時に緊縮方針を採り株式金融を極度に梗塞して從來の豫約をも全然無視 ...
其の責任の一半は銀行に於て負はざるべからず

米況 (十二日)
仁川期米
前場頭重
昨前場は阪地の四圓臺割れ移りによりて氣を腐らし七八十丁安の氣配なりしも後場再び四圓臺に盛返して打止め其の翌日には先三十七圓三十錢を値付けた...

買方の慈度
大阪入電によれば株式新規を京寄...

東京筋肩代り 四千石の肩
本日東京筋と地場筋の間に四千石の肩代り行はれたりと

正米軟に行惱
駒金の內地七産
強氣の主張

後場軟弱

定期大豆

米餘眼聞

京城正米
白米下押す
大豆
仁川正米
釜山正米
五十錢安
群山正米
內地正米弱含 東京一十錢安

賣買差引殘

仁川府濱町三丁目 ○桑野仲買店 電話長三九番

仁川 鳥居仲買店 電話六二六八番 六三六番

仁川米豆取引所仲買人 布井仲買店 電話三三五四番

京日案內

福々會抽籤(十月) 第三回拾五番 福運者 鍾南浦間井町 婦人 夫すし 不壊 大和町福田時計店

讓店 乳製品製造販賣 ...

株式 京城現物取引信託株及穀物信託株 ... 小田商會

恩給 及賜金額 ... 京城古市町 江州屋本店

觀相 石龍子先生直傳 京城本町五丁目

古本 高價買入 ...

賣家 ...

月俸 ...

讓店 ...

募集 外交員 ...

高給 ...

社員 ...

貸家 ...

大工 ...

入用 十七歲の働好生 ...

代診 醫師各一名 ...

三倉商會特製ゴム底長靴

黑チャリ半長靴 金四圓八拾錢 尺二寸
黑チャリ本長靴 金五圓五拾錢 尺四寸
黑ボックス本長靴 金八圓五拾錢 尺五寸
特製 黑ボックス總皮裏本長靴 金拾圓也 尺五寸
黑キットボックス總皮裏 金拾四圓也 尺六寸
同 金拾八圓也 尺六寸

今や本品の聲價は其最新流行たると体裁の優美は勿論歩きよき事水の浸入せざる事耐久力は皮底以上頁に實用的なるが故に卓越せる賞讚を受け居り候御注文の際は足袋文數種類御一報次第引換小包にて御送附可致御氣に召さぬ際は御返金交換自由に可致候間是非御用命希上候

東京本郷春木町 三倉商會 電話小石川四五二九番 振替東京二〇五三九番

新荷着
ストーブ各種
家庭向キ炊事煖室兼用ストーブ 燃料煉炭木炭コクス實用的

御申越次第形錄送付致候

京城本町一丁目 和洋金物商 佐野彥商店 電話一六三番 振替京城二一〇番

特約店募集廣告
自働車石油發動機用ガスプリン今般朝鮮全道に亘り一都市に壹名宛の特約販賣店を設置す希望の向は左記へ御申込被下度候

本品は曩に横須賀海軍工廠同航空隊同造機部並艦船株式會社、日本自働車學校其他各府縣水產試驗場等にて試驗の結果有效確實なるを認められ現今盛に使用せられつゝあり近時頻繁に世に傳へらるゝ燃料問題を解決して自働車石油發動機使用者の一大福音たり

本品使用効力の概要
（自働車の場合）一燃料消費量を節減する事 二發動容易なる事 三筒內に炭素の附着少なき事 四速力を增進する事
（石油發動機の場合）一燃料消費量四割分を節減する事 二筒內炭素の附着少なき事 三速力を增進せしむる事 四永久五割を減じ得る事

申込所 釜山府寶水町一丁目 朝鮮ガスプリン商會 振替口座京城五四三一番

本工器具
文房に要する本工器具
事務用、書齋用、學習用
進歩せる本工器具の目錄を請求せよ
種類の多き事東京第一
東京銀座 伊東屋 電話京橋 九八七七 四六三三 二四四三番

浮草 (78)

入江新八 作　早苗 畫

波の音 (七)

『道代さん？何うしたの？』
秋子は云つた。向ふの方から浴衣を着た女がたく〜と走つて來るのを、月の光りの下に秋子は認めた。どうも夜目にも道代のやうだと思つて見てゐた。併し道代なら頼と一緒の筈なのに何うしたのだらう……獨りで、すた〜と走つて來るのは？……と思つてゐる中に、その姿が近づいたので、矢張り、それが道代であることが分つたのだつた。秋子は、道代から呼び掛けられたので、斯う云つて下を見てゐた。けれど道代は、もう其所にゐなかつた。どん〜と高い足音をして階子段を上つて來た。
『何うしたの？獨りで歸つたの？頼さん、どうしました？』
『頼さんを置いてけぼりにして私、獨りで歸つて參りました。』
『何故？』
『だつて、先生、あの方、不可ないんですもの……』
と云つて、急に氣が附いたやうに、
『先生、御氣分如何でございます？少しは、およろしうございますか？』
『エ、いくらか……何故不可ないんですの、頼が何かして？』
秋子が斯う云つて訊き咎めたので、道代は一寸と困つた顔をした。
『ウ、いゝゑ……何んでもないのですわ。先生……』
『だつて、あなた今あの方不可ないんですものつて云つたぢやないの。何うかしたの？』
秋子の眼は一寸光つた。彼女は手で顔を押へて、片肱を欄干に突いてゐた。腰をかけてゐたのを、向き直つてキッと道代の顔を見た。
『あの、何んでもないのですの……』
『だつて、をかしいぢやないの。何故一人で歸つて來たの？』
『頼さん、斯んな晩に海坊主が出るなんて、氣味の惡いことを仰しやつて私を脅したりなさるんですもの……』

仁川本町三丁目
野田齒科醫院

さう云つて道代は笑つた。併し道代はその笑ひが自分乍ら不自然だと思つた。頼が、海の上に蹴るやうな煙の立上つてゐる中に、ホーイ〜といふやうな艫歌の聞えて來るのを聞いてゐた時に、彼が幼ない時に聞いた海坊主の話を思ひ出して不圖『何だか海坊主でも出さうな晩だ』と云つたのは邪慳だつた。今道代は秋子に對して、その事を頼が自分を脅したのだと云つて詐をしたのだつたが、それは道代が其場で思ひ附いた當坐の口實だつた。實は道代は、思ひがけず頼が自分の手を握らうとしたので、それを一度振拂つて前へ進んだ時に、もう一度頼が寄り添つたので『アラ』と云つて思はず驅け出したのだつた。けれど、道代は、今此處で、秋子に對して頼が、自分の手を握らうとしたことを明らさまに口にすることは出來なかつた。本當のことを云つてしまへば頼に對して大變惡いやうな氣がした。けれど、秋子に向つて頼のことを云ふのも無論不可ないと思つた。何かに對しても感情を破るやうなことを自分の上から生じては困ると氣遣つたのだつた。で、濁らす、隣らず、海坊主の所爲にしたとは道代の怜悧がしただつたが、秋子は、もつと道代よりも敏感だつた。頼が道代に對して、もつと、より以上のことをしたのだと云ふことを知つてゐた。

京城明治町 電話三四〇
産科婦人科
中央婦人病院
院長 衣笠舜山

『さう、そんなことを云つて脅したの……馬鹿ね』
さう云つて秋子は笑つた切り、再び其事に對しては何も云はなかつた。暫らくして頼が獨りで歸つて來た。
『海坊主はどうしたの？』
秋子は笑つて斯う云つた。
『道代さんを脅かして逃げられてしまつた。』
頼は澄まして斯う云つてゐた。其夜は三人で一緒の蚊帳に寢た。翌日になると、急に秋子は東京へ歸ると云ひ出した。湖になると、急に秋子は東京へ歸ると云つて兩人を置いて汽車に乗つた。秋子を見送つた兩人は潮風に吹かれて野道を歩いてゐた。

秋の雲
トキワ讀物 明治屋 發賣元

人蔘
京城本町 堂・電話 一四八〇番 一八七〇番
津村兄弟商會

短歌 (矢橋小波選)

離愁

峰雪三郎

在りし日のわが追憶の一さいも空しく今や思ひ絶へべき
いかに君が悶ひ悩む人々よ今こそ汝が去りてゆくべし
はかなごとひたすら祈り疑はぬかの佃さこかへらむ日無し
生々と希望に充てる行末み過く掃けど寂しさ多し
ひと昔なためらひ・故君にさへ離れて遂に逢ひがたきかな(ひさへ)
子の爲に身もあらじてふみ心の思ひ知らるゝ日となりし哉(母へ)
最後の夜の川べりに來て泣けり我身も石も雨に濡れつゝ

松井まなぶ

戀ひ捨てぬ唯一の上に眼が閉ぢて妹の泣く何びるみぞ待つ
萱橋に後るさなりぬ妹よ足も疲れむ家に歸れな(以下妹に)
故郷の喫に背負ひてわが妹われを遠くに見送りしかな
わが泣き別れ涙は天と地に代へがたきかな妹と別るゝ
逃げ難き人間の惱みや更にいや强きかなふりさけ見入る
天地にかゝる寂しき涙雨恐らく二度とわれせざるべし
命、命、金これの世は金散財を逃れむとして悲しかりけり

衣川翁子

唯一無二の落し途知りし時褒めやうにも悲しみの湧く
のものゝ悲しき秋を袋帶の紐を解けてしまらくは地上わが十の初戀人なひむかしの都に
追ひて海越ゆし夜さげおろ訪ねの心が我なるかいければ知らや隼ひなみ呼ぶ
秋の風非純たぐれる人妻に昔思へさゝやきて行く

明野れいか

秋の風非の逃して蹈り來ぬ今し大地は夕の鋪路
かさこそさ唯かさこそさ散りまごふ枯梢に知るは悲しあきらめ
夕されば此のうつそ身の呟かひみ背にし泣かゆか宵の虫ざし
たまにすみ爽し死なごの物語り他人しき君よロッテたれかし
何故にいらへ給はぬ哀し死み謂へむによき秋の夕で

背田みづほ

發り夜の霧が原をよぎる閉かに遠く吹き落ちにけり
くもり風荒室原を吹きそよぎ落ちし山面の薄光りかも
雲深く夕日は薄く照りながら黄葉な揺らして驟雨よぎれり
彼山の松の樹のま沖嗅若く夕あかりしてうれし浪見ゆ
梢のまゆ海の潮に光無みうす茜の色ひくあかも
詠草は便宜上平壌支局選者宛送附の事

川柳

劍花夜居

鴨綠江

○ 京　水陸
鴨綠江渡る世間に鬼は無し
評、この句はどう考へても變だ。恐らくは狂句だらう。支那人でも朝鮮人でも、鬼では無い位のところではあるまいか。新川柳としてこんな句を作りたくない。
○ 京城　水陸
國境を流れる藤に河あり
評、これも印象不明だ。今すこしハッキリして貰ひたい。
斷落は鴨綠江で考へる
評、こちらへもの〜〜。

新刊紹介

▲食物の發生（十月號）金二十五錢、東京牛込區市谷谷町五一石泉倉發行所
▲東京パック（十月號）金四十錢、東京府下巣鴨町宮下一六六三共社
▲ホトヽギス（十一月號）金四十五錢東京牛込區細河原町一二共發行所
▲成金（十月號）金二十錢、東京神田區小川町一帝國旅館産興業獎勵會
▲商道研究（十月號）金四十五錢、東京神田區猿樂町三ノ一斯道會
▲第一通信（十月號）金三十錢、東京麻布區笄町四一北社
▲教育時論（十月號）金十八錢、東京麹町區飯田町四ノ九開發社
▲滿蒙之文化（十月號）金壹圓貳拾錢、大連市大廣場滿蒙文化協會
▲三扇會誌（十月號）會員に配付、京城日之出町一三共會
▲民族と歷史（十月號）金三十五錢、東京小石川區表町九日本學術普及會
▲みこりの友（十月號）金二十錢、東京麻布區南佐久間町二ノ一四共行所

第十一回 聯珠懸賞勝案 成績發表

正解案（第一圖）

（盤面図）

△十五に『い』及甲の兩勝なれば十六他に向ぐ上無し
△十六の後、いろはにほの四追勝
變化説明
△次は十四の反對を示す

祝五千號

祝五千號
大邱郵便局
眞崎茄一
佐野直喜
尾澤谷藏
武藤幸二郎
松本清高

大邱府尹
松井信助

大邱府東門町三
梅崎忠文
電話番八六〇番

京城元町三
白水新
電話長四六番

貿易商
㋒
松前商店
電話壹壹壹三番
六六二番
祝五千號
大邱

出張所
京城
電話長二六三四番
釜山
電話長四一三番
金泉
電話長一七番

野本組
野本榮太郎
營業所 平壤龍山、釜山、新

京城旭町一丁目
御料理
千歳
電話長七三〇・七八二番

物品供給
土木建築
勞力供給
請負業
板倉甚彌
京城花園町一〇七
電話二四六八番

兼二浦遊廓組合

祝五千號
慶尚北道廳
尹甲炳
兪萬兼
石井豐吉
下村充義

漢城銀行
支配人
韓翼教

韓一銀行
專務取締役
金漢奎

漢城銀行
專務取締役
韓相龍

株式會社仁川米豆取引所仲買店
㋑ 仲買店
㋭ 仲買店
㋲ 仲買店
㊣ 仲買店
㋣ 仲買店
㋭ 仲買店
太 仲買店
㋒ 仲買店
㊒ 仲買店
カ 仲買店
仝 仲買店
余 仲買店
川 仲買店
㋕ 仲買店
㊔ 仲買店
ヨ 仲買店
㊀ 仲買店
㊎ 仲買店
谷 仲買店
㊅ 仲買店
〇 仲買店
一 仲買店
㋨ 仲買店
容 仲買店
㊞ 仲買店
㊎ 仲買店
介 仲買店
い 仲買店

仁川
永野清

大連久保田組
兼二浦出張所
明治町電話四二番

中野芳

橋本組
兼二浦出張所
電話一〇〇番

仁川本町一丁目
朝鮮銀行仁川支店
電話三二番

仁川本町四丁目
朝鮮殖産銀行仁川支店
電話六二・二四〇・二九〇番

仁川本町二丁目
百三十銀行仁川支店
電話一五一・一〇八番

仁川本町二丁目
十八銀行仁川支店
電話九四・一八番

仁川本町三丁目
朝鮮商業銀行仁川支店
電話八四九番

仁川海岸町
朝鮮實業銀行仁川支店
電話三三二番

仁川松阪
石油組合
電話七一五番

仁川
銃砲火藥商
共榮社

仁川穀物協會
電話三二一番

仁川
深川傳次郎

仁川港町
大阪商船株式會社仁川支店
電話二三〇・二九〇番

仁川山手町
府立仁川病院
電話 事務用一六番 病室用一〇二四番

仁川港町
仁川造船鐵工所
電話三八番

仁川山手町
吉田秀次郎

仁川桃山町
朝日醸造株式會社
電話四五番

京城電氣株式會社
仁川支店
電話二四番

仁川海岸町
不二商業株式會社
仁川支店
電話一〇六番